遠賀町

個別施設計画（橋梁）

令和７年３月

遠賀町役場　建設課

目　次

１．個別施設計画（橋梁）の背景　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

２．個別施設計画（橋梁）の目的　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

３．個別施設計画（橋梁）の対象橋梁　・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

４．健全性の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針　・・・・　14

５．修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針　・・・・・・　15

６．新技術の活用に関する基本的な方針　・・・・・・・・・・・・・・・　16

７．個別施設計画（橋梁）の流れ　・・・・・・・・・・　17

８．橋の健全性の評価と劣化予測　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　18

９．部材健全性の考え方　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　19

１０．管理水準の設定　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20

１１．措置優先順位の設定　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　21

１２．工事費算出と対策工法選定の方針　・・・・・・・・・・・・・・・　23

１３．概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期　・・・・・　24

１４．個別施設計画（橋梁）による効果　・・・・・・・・・・・・・・・　31

１５．計画策定担当者及び意見聴取した学識経験者等　・・・・・　33

１６．参考文献　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　34

１７．用語の定義　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　34

１．個別施設計画（橋梁）の背景

遠賀町が管理する橋梁は、令和6年度現在で計244橋架設されています。

このうち橋歴が分かる橋梁（計31橋）のうち建設後50年を経過する橋梁は、約16%を占めており、20年後の令和26年度には約65%程度に増加します。この傾向は橋歴不明の橋梁を含めた場合も同様以上の推移になると予想されます。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、事後保全的な維持管理を適用すると、橋梁の修繕・架替に要する費用の増大で修繕対応が困難になると予測されます。

そのため、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取組が不可欠です。

※橋歴不明の計213橋の建設年次は、町道認定を行った1981年に定義している

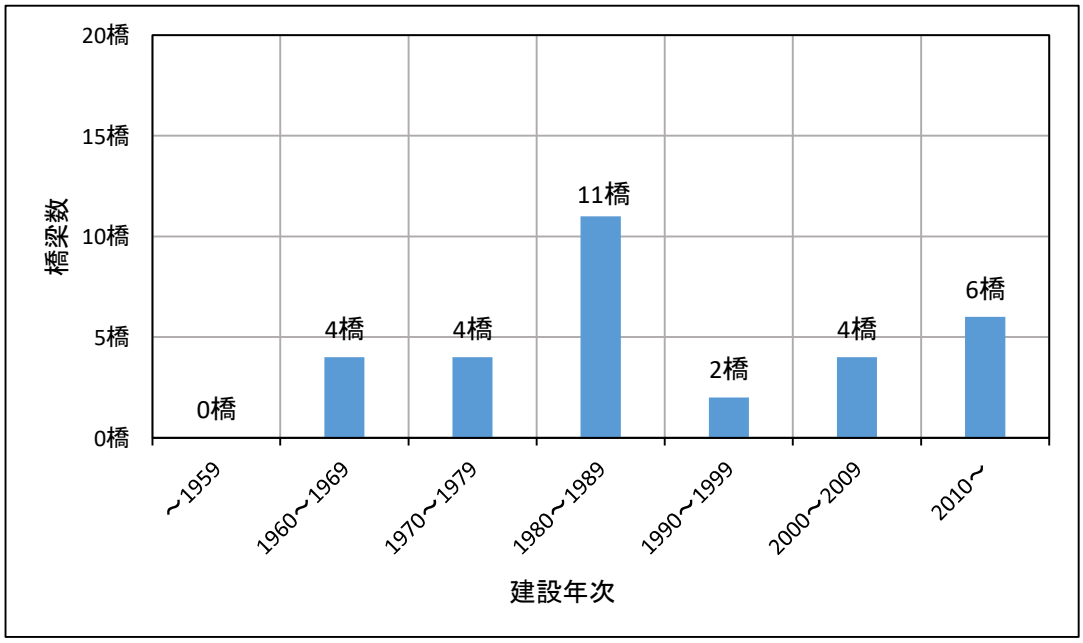


図1.1　建設年次ごとの橋梁数

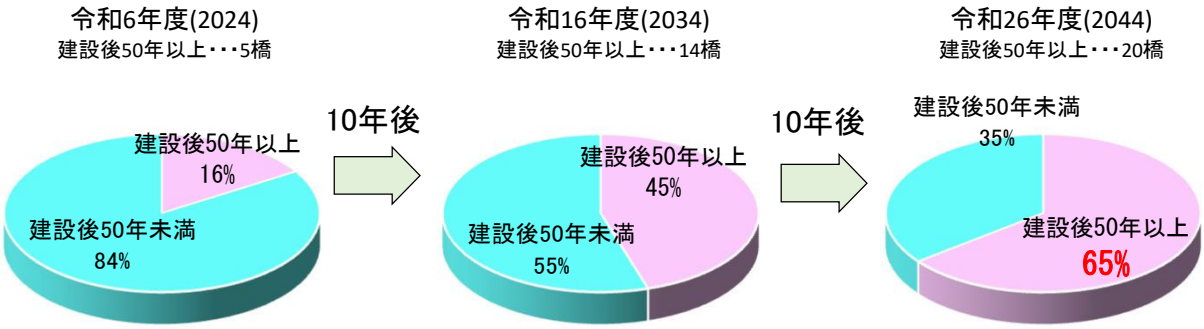


図1.2　建設後50年以上経過した橋梁の割合

２．個別施設計画（橋梁）の目的

遠賀町では、平成24年度の個別施設計画（橋梁）で維持管理の手法を従来の事後保全型から予防保全型へ転換し、令和元年度の修繕計画の見直しを経て限られた財源の中で効率的に修繕し、橋梁の健全性を向上させました。

現在では健全性Ⅲの橋梁は1橋まで減少しています。

しかしながら、橋梁の老朽化は年々進展しており、引き続き計画的な予防保全の対応が求められています。

今後も将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図る必要があるため、修繕対応の履歴を整理のうえ、個別施設計画（橋梁）の更新策定を実施します。

※H24の健全性は、遠方目視点検のため、R1以降（近接目視点検）と差異があります。

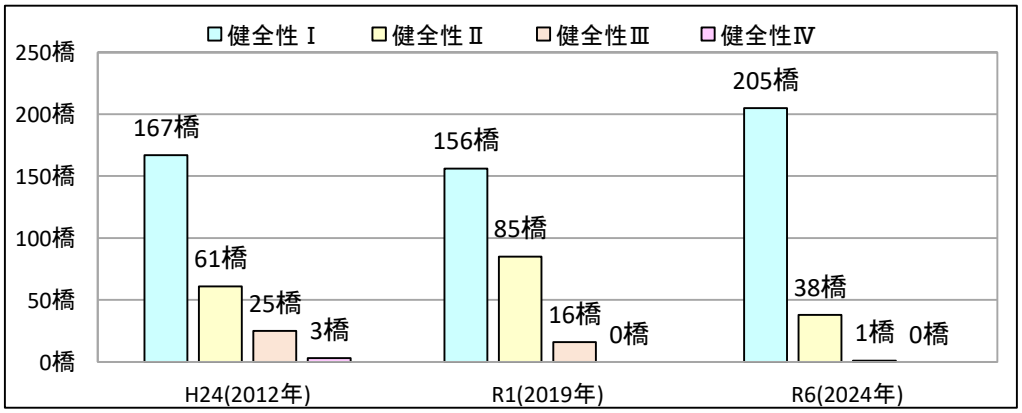


図2　健全性の推移

個別施設計画（橋梁）の更新策定は以下の効果を得ることを目的とします。

(1) 道路交通ネットワークの安全性・信頼性の確保

全ての管理橋梁の健全性を把握のうえ、損傷・劣化が軽微な段階で対策を実施する予防保全的な維持管理によって、橋梁の健全性を常に管理水準以上となるように保つことで、町内の道路ネットワークの安全性と信頼性を確保します。

- 定期点検による管理橋梁の健全性の把握
- 損傷度と架橋条件等を考慮した対策優先順位の設定
- 計画的な維持管理の実施

(2) 維持管理事業の透明性・説明責任の向上

個別施設計画（橋梁）に修繕措置の方針や方策を明示することで、維持管理の透明性と説明責任の向上を図ります。

(3) 維持管理の持続性の向上

個別施設計画（橋梁）に沿った計画的かつ予防保全的な維持管理を徹底することにより、全体的な事業費の大規模化および高コスト化を回避し、長期的な維持管理費の縮減を図ります。

今後の維持管理は、工事の単年度集中を回避しつつ、予算に見合った持続性のある事業計画とします。

平成24年度に個別施設計画（橋梁）を策定後、橋梁定期点検、補修設計、修繕工事を計画的に進めてきました。

表2　修繕対応の状況

	修繕済（橋）											予定(橋)	
年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
補修	-	−	1	3	1	−	6	2	3	1	2	−	−
更新	2	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−
計	23橋											0橋	

点検・調査

橋梁点検車

近接目視

詳細調査

第２少田橋の修繕対応

補修前	補修後	主な補修内容
		・上部工 架け替え
		・下部工 橋座打ち換え

第２先野々橋の修繕対応

補修前	補修後	主な補修内容
		・橋面工 橋面防水工 舗装打替工 防護柵取替工 伸縮装置取替工
		・上部工、下部工 断面修復工 表面含侵工

３．個別施設計画（橋梁）の対象橋梁

表3　個別施設計画（橋梁）の対象橋梁

	1級町道	2級町道	その他町道	合計
全管理橋梁数	24	18	215	257
うち計画の対象橋梁数	24	18	215	257
うち平成24年度計画策定橋梁数	24	18	214	256
うち令和1年度計画策定橋梁数	24	18	215	257
うち令和6年度計画策定橋梁数	23	18	203	244

個別施設計画（橋梁）の対象： 遠賀町が管理する全ての橋梁

※ 計画策定橋梁数は令和1年度から令和6年度にかけて開発工事や移管に伴い13橋減少しています。

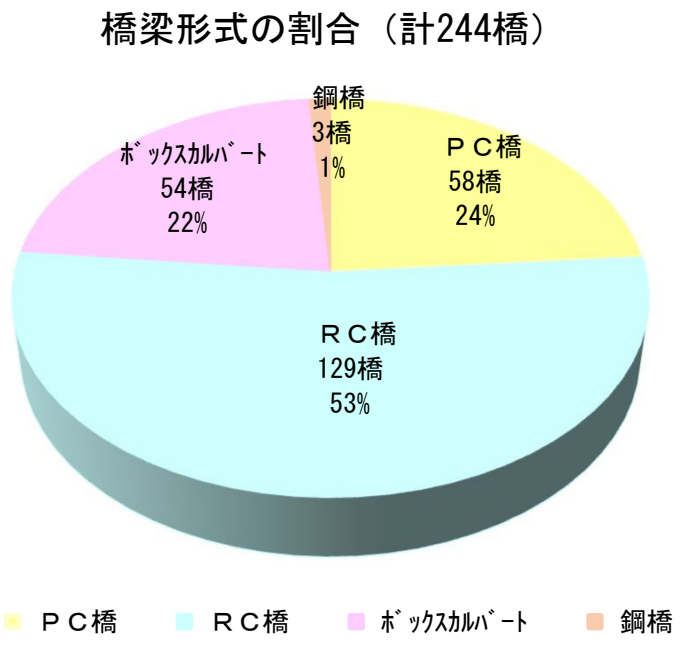


図3　橋梁形式の分類

橋梁諸元の一覧（1 / 9 ）

健全性	Ⅰ：健全	Ⅱ：予防保全段階	Ⅲ：早期措置段階	Ⅳ：緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名称	路線名	架設年	橋長 m	全幅員 m	橋梁の種類	所在地	最新点検年	橋梁の健全性	次回点検年
1	1	島津橋	島津・若松線	1982	101.70	7.20	PCポステンT桁	大字島津	R3	Ⅱ	R8
2	2	石橋	古川・観ノ前線	1980	15.60	3.80	PCプレテン中空床版	大字若松	R3	Ⅰ	R8
3	3	第１道管橋	芝原・江通線	1977	26.90	8.90	PCポステンT桁	大字若松	R3	Ⅰ	R8
4	4	第２道管橋	芝原・江通線	1976	62.70	8.90	PCポステンT桁	大字若松	R3	Ⅱ	R8
5	5	唐戸口橋	八手町・東２号線	1981	14.60	3.80	RC中実床版，RCT桁	大字広渡	R3	Ⅱ	R8
6	6	木守大橋	今古賀・木守線	1982	51.60	8.50	PCプレテン中空床版	大字木守	R3	Ⅱ	R8
7	7	花園橋	儀王・花園線	1985	53.60	8.70	PCプレテン中空床版	大字浅木	R3	Ⅱ	R8
8	9	あけぼの歩道橋	木守・松ノ本線	1973	108.40	2.20	鋼鈑桁	遠賀川1丁目	R3	Ⅲ	R8
9	10	井科橋	鍛冶作・東１号線	1981	3.50	7.25	RC中実床版	大字島津	R2	Ⅰ	R7
10	11	宮園橋	宮園線	1981	2.20	3.65	ボックスカルバート	大字島津	R2	Ⅰ	R7
11	12	鍛冶作橋	鍛冶作１号線	1981	3.60	3.40	RC中実床版	大字島津	R2	Ⅰ	R7
12	13	坪ノ内橋	鍛冶作・東１号線	1981	3.65	5.85	RC中実床版	大字島津	R2	Ⅱ	R7
13	14	山ノ下橋	三反間・峯ヶ浦線	1981	3.65	9.05	RC中実床版	大字島津	R2	Ⅰ	R7
14	15	江通橋	塚ノ元・丸の内線	1981	2.40	7.50	ボックスカルバート	大字島津	R2	Ⅰ	R7
15	17	正膳橋	中牟田・丁口線	1984	17.90	5.00	PCプレテン中空床版	大字鬼津	R3	Ⅱ	R8
16	18	第１中蘇根橋	山ノ下・中蘇根線	1982	16.20	4.30	PCプレテン中空床版	大字鬼津	R3	Ⅰ	R8
17	19	鬼津橋	鬼津線	1998	16.00	10.60	PCプレテン中空床版	大字鬼津	R3	Ⅰ	R8
18	25	第２先野々橋	山手線	1981	3.70	9.85	RC中実床版	大字尾崎	R6	Ⅰ	R11
19	26	内牟田橋	尾崎３７号線	1981	3.00	4.00	プレキャスト床版	大字尾崎	R2	Ⅰ	R7
20	27	出会いのかけ橋	出会いのかけ橋線	1993	64.50	3.80	PCプレテン中空床版	松の本	R3	Ⅰ	R8
21	28	希望のかけ橋	希望のかけ橋線	2012	85.00	4.70	鋼床版箱桁橋	大字今古賀	R3	Ⅰ	R8
22	31	中牟田橋	中牟田・丁口線	1985	9.00	4.80	PCプレテン床版	大字鬼津	R6	Ⅰ	R11
23	38	高黒橋	鬼津線	1981	9.50	43.80	ボックスカルバート	大字鬼津	R6	Ⅰ	R11
24	41	宮ノ沖橋	山手線	2015	4.60	7.68	RC中実床版	大字尾崎	R6	Ⅰ	R11
25	42	高山橋	村・郡田線	1981	2.20	4.90	RC中実床版	大字尾崎	R2	Ⅰ	R7
26	43	第２内牟田橋	山手線	1981	2.20	16.25	RC中実床版 ボックスカルバート	大字尾崎	R2	Ⅱ	R7
27	44	下中牟田橋	下中牟田３号線	1981	7.80	4.70	RC中実床版	大字別府	R6	Ⅱ	R11
28	45	松ノ元橋	ダイヤニュータウン６号線	1981	6.40	12.00	プレキャスト床版	松の本2丁目	R6	Ⅱ	R11
29	46	第１砂田橋	ダイヤニュータウン７号線	1981	6.40	12.00	プレキャスト床版	松の本2丁目	R6	Ⅱ	R11

橋梁諸元の一覧（2 / 9 ）

健全性	Ⅰ:健全	Ⅱ:予防保全段階	Ⅲ:早期措置段階	Ⅳ:緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名称	路線名	架設年	橋長 m	全幅員 m	橋梁の種類	所在地	最新点検年	橋梁の健全性	次回点検年
30	47	内牟田橋	木垂・竹ノ鼻線	1981	2.10	2.55	RC中実床版	大字別府	R2	Ⅰ	R7
31	48	日焼橋	木垂・竹ノ鼻線	1981	2.00	4.25	RC中実床版 プレキャスト床版	大字別府	R2	Ⅰ	R7
32	49	新橋	重広線	1967	11.35	6.80	PCプレテン床版	大字広渡	R3	Ⅰ	R8
33	50	重広橋	大久保・重広線	1981	3.60	2.00	プレキャスト床版	大字広渡	R2	Ⅰ	R7
34	50	重広橋側道橋	大久保・重広線	1981	4.85	5.00	RC中実床版	大字広渡	R2	Ⅰ	R7
35	51	第１木垂橋	木垂２号線	1981	3.00	6.48	プレキャスト床版	大字別府	R6	Ⅰ	R11
36	52	第２八手町橋	大久保・八手町線	1981	7.10	4.80	RC中実床版	大字広渡	R6	Ⅰ	R11
37	53	八手町橋	中牟田２号線	1981	7.10	7.50	RC中実床版	広渡1丁目	R6	Ⅱ	R11
38	54	安丸橋	安丸・休メ田線	1967	10.40	3.30	PCプレテン床版	大字広渡	R3	Ⅰ	R8
39	55	第２木垂橋	木垂３号線	1981	3.35	3.60	プレキャスト床版	大字別府	R2	Ⅰ	R7
40	56	竹鼻橋	木垂・竹ノ鼻線	1981	3.50	7.00	RC中実床版	大字別府	R2	Ⅰ	R7
41	57	北ノ浦橋	中南・北浦線	1981	2.00	4.95	RC中実床版	大字別府	R6	Ⅰ	R11
42	58	松ヶ崎橋	松ヶ崎・北浦線	1981	2.25	7.21	RC中実床版	大字別府	R2	Ⅰ	R7
43	68	第２井手口橋	中牟田・井手口線	1981	7.00	6.45	RC中実床版	広渡1丁目	R6	Ⅰ	R11
44	69	第２井地橋	安丸・休メ田線	1981	5.00	5.80	RC中実床版	大字広渡	R6	Ⅱ	R11
45	70	第４井地橋	安丸・休メ田線	1981	2.00	9.86	RC中実床版 ボックスカルバート	大字広渡	R2	Ⅰ	R7
46	71	井地橋	重広線	1981	4.30	8.75	RC中実床版	大字広渡	R2	Ⅰ	R7
47	72	休メ田橋	重広線	1981	2.90	8.75	RC中実床版	旧停2丁目	R6	Ⅰ	R11
48	73	第２休メ田橋	観ノ目・休メ田線	1981	4.30	3.35	RC中実床版	旧停2丁目	R2	Ⅰ	R7
49	74	第３休メ田橋	休メ田線	1981	7.10	4.70	RC中実床版	大字広渡	R6	Ⅰ	R11
50	75	井手口橋	新町３号線	1981	6.10	6.00	RC中実床版	遠賀川3丁目	R6	Ⅰ	R11
51	76	少田橋	少田・井手口線	1981	7.00	4.50	RC中実床版	遠賀川2丁目	R6	Ⅰ	R11
52	77	第２少田橋	新町１号線	2014	4.90	8.20	プレキャスト床版	遠賀川2丁目	R6	Ⅰ	R11
53	78	第３少田橋	少田１号線	1981	5.10	4.40	プレキャスト床版	遠賀川2丁目	R6	Ⅰ	R11
54	79	第４少田橋	柳田・新川線	1981	5.50	2.00	プレキャスト床版	遠賀川3丁目	R6	Ⅰ	R11
55	80	柳田橋	少田・井手口線	1981	4.70	4.70	RC中実床版	遠賀川2丁目	R2	Ⅰ	R7
56	81	第２新川橋	新町２号線	1981	6.40	7.30	RCT桁	遠賀川2丁目	R6	Ⅱ	R11
57	82	第３新川橋	新川３号線	1981	4.60	4.00	RC中実床版	遠賀川3丁目	R2	Ⅱ	R7
58	83	島田橋	観ノ目・井地線	1981	6.95	4.70	RC中実床版	旧停1丁目	R6	Ⅱ	R11

橋梁諸元の一覧（3 / 9 ）

健全性	Ⅰ:健全	Ⅱ:予防保全段階	Ⅲ:早期措置段階	Ⅳ:緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名称	路線名	架設年	橋長 m	全幅員 m	橋梁の種類	所在地	最新点検年	橋梁の健全性	次回点検年
59	84	第２島田橋	蔦田・安丸線	1981	2.60	4.40	ボックスカルバート	旧停2丁目	R2	Ⅰ	R7
60	85	第２坪内橋	坪ノ内・柿ヶ尻線	1981	2.00	3.70	RC中実床版	大字島津	R2	Ⅰ	R7
61	86	第２安丸橋	井地２号線	1981	10.40	4.00	PCプレテン床版	大字広渡	R3	Ⅰ	R8
62	87	第３安丸橋	井地２号線	1981	7.50	5.60	RC中実床版	大字広渡	R6	Ⅰ	R11
63	88	第３井地橋	蔦田・安丸線	1981	7.30	4.50	RC中実床版	大字広渡	R6	Ⅱ	R11
64	89	長江橋	観ノ目・井地線	1981	7.40	6.40	RC中実床版	大字広渡	R6	Ⅱ	R11
65	90	門前橋	中南・南線	2013	23.20	5.20	PCプレテン中空床版	大字別府	R3	Ⅰ	R8
66	91	宮ノ前橋	別府・上別府線	2012	24.90	12.70	PCプレテン中空床版	大字別府	R3	Ⅰ	R8
67	96	南橋	別府・上別府線	1981	6.00	5.00	ボックスカルバート RC中実床版	大字別府	R3	Ⅱ	R8
68	100	第１白賀橋	別府・上別府線	1981	5.00	10.00	ボックスカルバート	大字上別府	R3	Ⅰ	R8
69	113	第４新川橋	観ノ目・新川線	1981	4.75	10.83	RC中実床版	遠賀川1丁目	R2	Ⅰ	R7
70	114	第１丸の内橋	丸の内２号線	1981	3.50	4.20	RC中実床版 プレキャスト床版	大字木守	R2	Ⅱ	R7
71	115	第２丸の内橋	正境線	1981	3.00	3.00	プレキャスト床版 RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
72	116	第３丸の内橋	正境線	1981	2.00	3.20	プレキャスト床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
73	117	第４丸の内橋	丸の内３号線	1981	2.60	4.75	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
74	118	東橋	鍛冶作・東１号線	1981	2.20	12.55	ボックスカルバート	大字島津	R2	Ⅱ	R7
75	119	新川橋	観ノ目・新川線	2014	3.30	3.65	プレキャスト床版	遠賀川1丁目	R6	Ⅰ	R11
76	124	第４猪熊橋	角現線	1981	6.00	3.20	プレキャスト床版	大字木守	R3	Ⅰ	R8
77	127	第２土手外橋	土手外・長江口線	1981	4.60	6.55	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
78	128	第３一丁田橋	東・夫入道線	1981	5.10	3.60	RC中実床版	大字木守	R3	Ⅰ	R8
79	132	貫通橋	木守・老良線	1981	4.70	7.50	ボックスカルバート	大字老良	R2	Ⅱ	R7
80	133	堺橋	木守・老良線	1980	12.50	8.20	PCプレテン中空床版	大字木守	R3	Ⅰ	R8
81	134	第２狭間橋	木守・老良線	1981	2.60	7.40	ボックスカルバート	大字老良	R2	Ⅰ	R7
82	135	正境１号橋	正境１号線	1981	2.35	2.60	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
83	137	第２上中牟田橋	汐井掛・小谷下線	1981	4.60	10.38	ボックスカルバート	大字上別府	R2	Ⅰ	R7
84	139	高家橋	別府・上別府線	1981	3.00	11.15	ボックスカルバート プレキャスト床版	大字上別府	R2	Ⅰ	R7
85	141	野中橋	千代丸線	1981	5.00	4.40	RC中実床版	大字別府	R3	Ⅰ	R8
86	143	正境橋	正境・丸の内線	1981	2.00	2.85	プレキャスト床版 RC桁	大字木守	R2	Ⅰ	R7
87	144	第１東橋	東・土手ノ内線	1981	2.95	4.53	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7

橋梁諸元の一覧（4 / 9 ）

健全性	Ⅰ:健全	Ⅱ:予防保全段階	Ⅲ:早期措置段階	Ⅳ:緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名称	路線名	架設年	橋長 m	全幅員 m	橋梁の種類	所在地	最新点検年	橋梁の健全性	次回点検年
88	145	第２東橋	東・夫入道線	1981	3.20	5.15	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅱ	R7
89	146	第４東橋	東・小牧田線	1981	2.60	4.55	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅱ	R7
90	147	第５丸の内橋	正境・丸の内線	1981	2.30	4.00	ボックスカルバート	大字木守	R2	Ⅰ	R7
91	148	第２芝原橋	藤ヶ本・牟田口線	1981	3.75	5.40	RC中実床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
92	149	蓮角橋	蓮角・八久保線	1981	7.30	10.00	RC中実床版	蓮角	R3	Ⅰ	R8
93	150	第２一丁田橋	新川・浅木境線	1981	3.00	3.20	プレキャスト床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
94	151	角現橋	木守・老良線	1981	3.70	7.20	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
95	152	第２角現橋	新川・浅木境線	1981	3.05	3.05	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
96	153	第３角現橋	角現・芝原線	1981	2.20	4.30	RC中実床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
97	154	第４角現橋	木守・老良線	1981	4.90	7.40	ボックスカルバート	大字木守	R2	Ⅰ	R7
98	155	猪熊橋	新川・浅木境線	1981	2.00	4.95	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
99	156	一丁田橋	東・夫入道線	1981	3.00	2.40	RC中実床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
100	157	第２猪熊橋	猪熊・浅木線	1981	2.05	6.35	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
101	158	第３猪熊橋	角現・芝原線	1981	2.90	4.02	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
102	159	木屋瀬田橋	東・小牧田線	1981	2.45	4.40	RC中実床版	大字木守	R2	Ⅰ	R7
103	160	第２木屋瀬田橋	東・小牧田線	1981	7.80	2.50	RC中実床版	大字木守	R3	Ⅱ	R8
104	161	第３木屋瀬田橋	江端・桶渕線	1981	2.50	3.65	RC中実床版	大字木守	R4	Ⅰ	R9
105	162	第４木屋瀬田橋	芝原・木屋瀬田線	1981	4.50	3.40	RC中実床版	大字木守	R4	Ⅰ	R9
106	163	第５木屋瀬田橋	江端・桶渕線	1981	3.50	3.40	RC中実床版	大字木守	R4	Ⅰ	R9
107	164	第３東橋	木守・老良線	1981	4.20	4.10	RC中実床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
108	165	芝原橋	東・小牧田線	1981	4.00	3.45	RC中実床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
109	167	第４芝原橋	鍋ノ橋線	1981	2.00	3.60	プレキャスト床版	大字木守	R4	Ⅰ	R9
110	168	野間橋	猪熊・浅木線	1981	2.00	2.80	プレキャスト床版	大字木守	R4	Ⅰ	R9
111	169	第３新入田橋	江端・樋渕線	1981	2.25	4.10	RC中実床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
112	170	第４新入田橋	江端・樋渕線	1981	4.00	2.80	石橋,RC中実床版 プレキャスト床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
113	171	新入田橋	木守・老良線	1981	3.60	7.40	RC中実床版	大字木守	R4	Ⅰ	R9
114	172	第２新入田橋	狭間・芙原線	1981	2.55	5.20	RC中実床版	大字木守	R4	Ⅰ	R9
115	173	津丸橋	狭間・芙原線	1981	2.80	7.85	RC中実床版	大字木守	R4	Ⅰ	R9
116	174	芙原橋	狭間・芙原線	1981	3.60	14.73	RC中実床版	大字木守	R4	Ⅰ	R9

橋梁諸元の一覧（5 / 9 ）

健全性	Ⅰ:健全	Ⅱ:予防保全段階	Ⅲ:早期措置段階	Ⅳ:緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名称	路線名	架設年	橋長 m	全幅員 m	橋梁の種類	所在地	最新点検年	橋梁の健全性	次回点検年
117	175	硲橋	硲４号線	1981	4.90	4.35	ボックスカルバート	大字老良	R4	Ⅰ	R9
118	177	第２村下橋	硲２号線	1981	10.05	3.15	Ｈ形鋼	大字老良	R3	Ⅱ	R8
119	178	第３村下橋	村下・桶渕線	1981	5.70	3.00	RCT桁	大字木守	R3	Ⅰ	R8
120	179	庄田橋	上別府・虫生津線	1981	3.75	13.32	RC中実床版 プレキャスト床版	大字上別府	R4	Ⅰ	R9
121	180	藤ノ本橋	儀王・花園線	1981	4.90	8.40	RC中実床版	浅木1丁目	R4	Ⅰ	R9
122	181	第１儀王橋	東和苑７号線	1981	5.90	6.40	RC中実床版	浅木2丁目	R3	Ⅰ	R8
123	182	第２儀王橋	東和苑１号線	1981	4.75	6.40	RC中実床版	浅木2丁目	R4	Ⅰ	R9
124	183	第３儀王橋	儀王・鍋橋線	1981	2.50	2.80	プレキャスト床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
125	184	二反田橋	鍋橋・葉城線	1981	2.50	3.20	プレキャスト床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
126	185	第２二反田橋	二反田・葉城線	1981	2.50	2.80	プレキャスト床版	大字浅木	R6	Ⅰ	R11
127	186	第４儀王橋	二反田・葉城線	1981	2.50	2.80	プレキャスト床版	浅木1丁目	R4	Ⅰ	R9
128	187	鍋橋	猪熊・浅木線	1981	3.65	3.35	RC中実床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
129	188	松崎橋	東和苑１５号線	1981	2.60	4.40	ボックスカルバート	浅木1丁目	R4	Ⅰ	R9
130	189	牟田口橋	松ヶ崎・硲線	1981	2.25	4.40	ボックスカルバート	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
131	190	第２牟田口橋	浅木・老良線	1981	2.50	9.15	RC中実床版	大字浅木	R6	Ⅰ	R11
132	191	六反田橋	松ヶ崎・硲線	1981	2.30	5.00	ボックスカルバート	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
133	192	第２六反田橋	松ヶ崎・片牟田線	1981	3.00	2.80	プレキャスト床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
134	193	第３六反田橋	江端・桶渕線	1981	2.70	2.90	RC中実床版 プレキャスト床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
135	194	三反田橋	浅木・老良線	1981	2.50	9.25	RC中実床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
136	195	第２三反田橋	光ヶ枝・桶渕線	1981	2.83	5.43	ボックスカルバート	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
137	196	第３三反田橋	葉城・牟田口線	1981	2.82	2.92	ボックスカルバート	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
138	197	第２平通橋	葉城・牟田口線	1981	3.50	4.00	プレキャスト床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
139	198	第３牟田口橋	葉城・牟田口線	1981	2.70	2.80	プレキャスト床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
140	199	第６六反田橋	松ヶ崎・硲線	1981	3.10	4.40	RC中実床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
141	200	第１黒狭橋	東和苑２号線	1981	2.25	7.75	ボックスカルバート	浅木1丁目	R4	Ⅰ	R9
142	201	第２黒狭橋	東和苑１３号線	1981	2.15	7.55	ボックスカルバート	浅木1丁目	R4	Ⅰ	R9
143	202	第３黒狭橋	東和苑１４号線	1981	2.25	7.45	ボックスカルバート	浅木1丁目	R4	Ⅰ	R9
144	203	第４黒狭橋	東和苑１５号線	1981	2.30	10.95	ボックスカルバート	浅木1丁目	R4	Ⅰ	R9
145	204	第５黒狭橋	東和苑１８号線	1981	2.20	7.48	ボックスカルバート	浅木1丁目	R4	Ⅰ	R9

橋梁諸元の一覧（6 / 9 ）

健全性	Ⅰ:健全	Ⅱ:予防保全段階	Ⅲ:早期措置段階	Ⅳ:緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名称	路線名	架設年	橋長 m	全幅員 m	橋梁の種類	所在地	最新点検年	橋梁の健全性	次回点検年
146	205	第６黒狭橋	東和苑１９号線	1981	2.25	8.90	ボックスカルバート	浅木1丁目	R4	Ⅰ	R9
147	206	第７黒狭橋	東和苑２０号線	1981	2.25	7.45	ボックスカルバート	浅木1丁目	R4	Ⅰ	R9
148	207	第４六反田橋	浅木・老良線	1981	2.50	9.15	RC中実床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
149	208	第５六反田橋	松ヶ崎・片牟田線	1981	2.10	8.00	ボックスカルバート	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
150	209	長田橋	光ヶ枝・桶渕線	1981	4.35	5.40	RC中実床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
151	210	桶渕橋	桶渕３号線	1981	2.00	8.00	RC中実床版 プレキャスト床版	大字老良	R4	Ⅰ	R9
152	211	牟田橋	江の上・片牟田線	1981	3.20	4.50	RC中実床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
153	212	片牟田橋	松ヶ崎・硲線	1985	12.40	5.20	PCプレテン中空床版	大字浅木	R3	Ⅰ	R8
154	213	第４村下橋	浅木・老良線	1981	3.50	12.80	ボックスカルバート	大字老良	R6	Ⅰ	R11
155	215	第６村下橋	浅木・老良線	1981	6.00	12.28	RC中実床版	大字老良	R3	Ⅰ	R8
156	216	老良橋	浅木・老良線	1981	11.90	9.50	RCT桁	大字浅木	R3	Ⅱ	R8
157	217	第２老良橋	小熊・桶渕線	1981	4.40	6.70	ボックスカルバート	大字老良	R4	Ⅰ	R9
158	218	第３老良橋	老良３号線	1981	5.70	2.95	ボックスカルバート	大字老良	R3	Ⅰ	R8
159	219	第４老良橋	老良２号線	1981	4.70	3.50	ボックスカルバート	大字老良	R4	Ⅰ	R9
160	220	村前橋	老良２号線	1981	4.00	3.20	プレキャスト床版	大字老良	R4	Ⅰ	R9
161	221	第２村前橋	老良１号線	1981	5.20	10.10	ボックスカルバート	大字老良	R3	Ⅰ	R8
162	222	尾倉橋	三ッ頭・川端線	1981	3.55	4.40	RC中実床版	大字上別府	R4	Ⅰ	R9
163	223	尾倉下橋	別府・上別府線	1981	4.00	7.30	RC中実床版 ボックスカルバート	大字上別府	R4	Ⅱ	R9
164	224	第２庄田橋	庄田・小峯線	2006	6.40	3.60	プレキャスト床版	大字虫生津	R3	Ⅰ	R8
165	225	三ツ頭橋	三ッ頭・川端線	2004	6.45	3.40	PCプレテン床版	大字虫生津	R3	Ⅰ	R8
166	227	第３切戸橋	切戸・宮ノ前線	1981	2.15	4.60	RC中実床版	浅木3丁目	R4	Ⅰ	R9
167	228	第２松崎橋	浅木・老良線	1981	2.70	9.15	RC中実床版	大字浅木	R4	Ⅱ	R9
168	229	第１光ヶ枝橋	光ヶ枝・桶渕線	1981	2.60	4.21	RC中実床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
169	230	第２光ヶ枝橋	葉城・牟田口線	1981	2.64	4.64	RC中実床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
170	231	第１葉城橋	沖方・平通線	1981	2.60	4.20	RC中実床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
171	232	第２葉城橋	葉城線	1981	2.60	4.20	RC中実床版	大字浅木	R4	Ⅰ	R9
172	233	第３葉城橋	葉城・牟田口線	1981	3.55	5.02	プレキャスト床版 RC中実床版	大字浅木	R6	Ⅰ	R11
173	234	第４葉城橋	浅木・底井野線	1981	6.50	4.30	RCT桁,RC中実床版 Ｈ形鋼	大字浅木	R3	Ⅱ	R8
174	235	切戸橋	宮ノ前・沖方１号線	1981	4.05	4.85	RC中実床版	浅木3丁目	R6	Ⅱ	R11

橋梁諸元の一覧（7 / 9 ）

健全性	Ⅰ:健全	Ⅱ:予防保全段階	Ⅲ:早期措置段階	Ⅳ:緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名称	路線名	架設年	橋長 m	全幅員 m	橋梁の種類	所在地	最新点検年	橋梁の健全性	次回点検年
175	237	浅木宮ノ前橋	宮ノ前・沖方２号線	1981	4.60	3.05	RC中実床版	浅木3丁目	R5	Ⅰ	R10
176	238	平通橋	沖方・平通線	1981	3.00	3.69	プレキャスト床版 RC中実床版	大字浅木	R6	Ⅰ	R11
177	239	第８黒狭橋	東和苑２１号線	1981	2.20	8.90	ボックスカルバート	浅木1丁目	R5	Ⅰ	R10
178	240	第９黒狭橋	浅木・老良線	1981	2.70	9.60	RC中実床版 ボックスカルバート	大字浅木	R5	Ⅰ	R10
179	241	第１沖方橋	宮ノ前・沖方２号線	1981	3.93	6.10	RC中実床版	大字浅木	R5	Ⅰ	R10
180	242	第２沖方橋	沖方・平通線	1981	2.00	2.92	プレキャスト床版 RC中実床版	大字浅木	R5	Ⅰ	R10
181	243	第３沖方橋	宮ノ前・沖方３号線	1981	5.50	7.10	RC中実床版	浅木3丁目	R3	Ⅰ	R8
182	244	黒松橋	山手線	1981	4.90	7.00	ボックスカルバート	大字虫生津	R6	Ⅰ	R11
183	247	新屋敷橋	山手線	1981	3.50	7.60	RC中実床版	大字虫生津	R5	Ⅱ	R10
184	248	風呂ヶ谷橋	ナギノ線	1981	4.40	4.40	RC中実床版	大字虫生津	R6	Ⅰ	R11
185	249	塔ノ下橋	ナギノ線	1981	2.75	8.00	RC中実床版	大字虫生津	R5	Ⅰ	R10
186	250	住吉橋	堂塔寺・貴船線	1979	15.60	10.20	PCプレテン中空床版	大字若松	R3	Ⅱ	R8
187	251	若松橋	堂塔寺・貴船線	1989	25.20	9.00	PCプレテンT桁	大字若松	R3	Ⅰ	R8
188	252	古川１号橋	古川線	1981	2.40	5.50	ボックスカルバート	大字若松	R5	Ⅰ	R10
189	257	西松ノ本橋	高縄手・平田線	1964	5.80	6.20	RC中実床版	松の本７丁目	R6	Ⅱ	R11
190	258	東松ノ元橋	六十歩・前田線	1981	4.55	5.10	RC中実床版	大字広渡	R5	Ⅰ	R10
191	259	前田橋	六十歩・前田線	1966	20.00	5.60	RCT桁	大字広渡	R3	Ⅱ	R8
192	260	第１白艸沖橋	尾崎２号線	1981	4.80	12.80	ボックスカルバート	大字尾崎	R5	Ⅰ	R10
193	261	第２白艸沖橋	尾崎２号線	1981	4.80	12.80	ボックスカルバート	大字尾崎	R5	Ⅰ	R10
194	263	公園橋	駅南２号線	1986	14.50	7.20	PCプレテンT桁	大字広渡	R3	Ⅱ	R8
195	265	第５猪熊橋	角現線	1981	3.15	4.10	RC中実床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
196	266	第１野間橋	鍋ノ橋線	1981	2.00	3.40	RC中実床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
197	267	第２野間橋	芝原・木屋瀬田線	1981	2.00	2.50	RC中実床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
198	268	第１浅木境橋	江の上・片牟田線	1981	2.00	3.40	RC中実床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
199	269	第２浅木境橋	江の上・片牟田線	1981	4.30	4.45	RC中実床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
200	270	角現橋	猪熊・浅木線	1981	2.00	4.20	RC中実床版 プレキャスト床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
201	271	野々後橋	小古野・金屋分線	1981	2.35	3.95	プレキャスト床版 RC中実床版	大字島津	R6	Ⅰ	R11
202	272	別府橋	木垂線	1981	2.20	7.20	RC中実床版	大字別府	R5	Ⅰ	R10
203	273	第４壱丁田橋	壱丁田線	1981	2.40	12.60	ボックスカルバート	大字木守	R5	Ⅰ	R10

橋梁諸元の一覧（8 / 9 ）

健全性	Ⅰ:健全	Ⅱ:予防保全段階	Ⅲ:早期措置段階	Ⅳ:緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名称	路線名	架設年	橋長 m	全幅員 m	橋梁の種類	所在地	最新点検年	橋梁の健全性	次回点検年
204	274	第５壱丁田橋	壱丁田線	1981	2.40	9.00	ボックスカルバート	大字木守	R5	Ⅰ	R10
205	275	第２蓮角橋	蓮角１２号線	1981	3.25	5.63	RC中実床版	蓮角	R5	Ⅰ	R10
206	276	第３蓮角橋	蓮角１２号線	1981	2.10	6.85	RC中実床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
207	277	第１今古賀橋	今古賀１号線	1981	4.50	9.75	ボックスカルバート	大字今古賀	R5	Ⅰ	R10
208	278	第２今古賀橋	今古賀１６号線	1981	4.50	6.80	ボックスカルバート	大字今古賀	R5	Ⅰ	R10
209	279	第３今古賀橋	今古賀１３号線	1981	5.20	6.80	ボックスカルバート	大字今古賀	R6	Ⅰ	R11
210	280	第４今古賀橋	今古賀１４号線	1981	2.05	7.53	ボックスカルバート	大字今古賀	R5	Ⅰ	R10
211	281	第５今古賀橋	今古賀１１号線	1981	2.10	7.30	ボックスカルバート	大字今古賀	R5	Ⅰ	R10
212	282	第６今古賀橋	今古賀１０号線	1981	2.40	5.45	ボックスカルバート	大字今古賀	R5	Ⅰ	R10
213	283	第３土手外橋	土手外・長江口線	1981	2.25	4.75	RC中実床版 プレキャスト床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
214	284	第４土手外橋	長江口・北溝端線	1981	2.20	4.30	RC中実床版 プレキャスト床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
215	285	第３光ヶ枝橋	光ヶ枝線	1981	2.80	8.62	RC中実床版	大字浅木	R5	Ⅰ	R10
216	286	第４葉城橋	葉城２号線	1981	5.30	5.50	RC中実床版	大字浅木	R3	Ⅰ	R8
217	287	第７今古賀橋	今古賀２９号線	1981	2.10	6.26	RC中実床版	大字今古賀	R5	Ⅰ	R10
218	288	第８今古賀橋	今古賀２９号線	1981	5.20	9.15	ボックスカルバート	大字今古賀	R6	Ⅰ	R11
219	289	第９今古賀橋	正堺５号線	1981	2.05	4.80	RC中実床版	大字今古賀	R5	Ⅰ	R10
220	290	第１０今古賀橋	正堺６号線	1981	2.05	4.73	RC中実床版	大字今古賀	R5	Ⅰ	R10
221	291	第１１今古賀橋	今古賀２６号線	1981	4.00	16.35	ボックスカルバート	大字今古賀	R6	Ⅰ	R11
222	292	第１２今古賀橋	今古賀２６号線	1981	4.00	12.00	ボックスカルバート	大字今古賀	R6	Ⅰ	R11
223	293	尾倉下１号橋	尾倉下線	1981	3.50	33.00	RC中実床版	大字上別府	R5	Ⅰ	R10
224	294	第４牟田口橋	二反田・葉城線	1981	3.40	5.58	RC中実床版	大字浅木	R5	Ⅰ	R10
225	295	第５芝原橋	芝原１号線	1981	2.00	4.80	プレキャスト床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
226	296	第６芝原橋	芝原２号線	1981	4.10	3.80	RC中実床版,Ｈ形鋼 プレキャスト床版	大字木守	R6	Ⅰ	R11
227	297	第７芝原橋	芝原２号線	1981	2.30	3.32	プレキャスト床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
228	298	第８芝原橋	鍋橋・葉城線	1981	3.00	3.20	プレキャスト床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
229	299	第３浅木橋	東和苑・下方線	1981	4.45	6.00	RC中実床版	浅木2丁目	R5	Ⅱ	R10
230	300	第４浅木橋	光ヶ枝・桶渕線	1981	2.00	7.49	RC桁橋 RC中実床版	大字浅木	R5	Ⅰ	R10
231	301	第７村下橋	柿ノ木・村下線	1981	4.40	6.50	RC中実床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
232	302	第２正境橋	宮ノ前・正堺線	1981	7.00	4.80	RC中実床版	大字今古賀	R3	Ⅱ	R8

橋梁諸元の一覧（9 / 9 ）

健全性	Ⅰ:健全	Ⅱ:予防保全段階	Ⅲ:早期措置段階	Ⅳ:緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名称	路線名	架設年	橋長 m	全幅員 m	橋梁の種類	所在地	最新点検年	橋梁の健全性	次回点検年
233	303	第１０黒狭橋	東和苑２４号線	1981	4.25	3.40	RC中実床版	浅木2丁目	R5	Ⅰ	R10
234	304	第６老良橋	老良・上別府線	1981	6.60	21.00	ボックスカルバート	大字上別府	R3	Ⅰ	R8
235	305	第１郡田橋	尾崎５６号線	1981	4.60	4.60	RC中実床版	大字尾崎	R5	Ⅰ	R10
236	306	第２郡田橋	尾崎５７号線	2005	4.60	4.60	RC中実床版	大字尾崎	R5	Ⅰ	R10
237	307	第３郡田橋	尾崎５８号線	1981	4.60	4.60	RC中実床版	大字尾崎	R5	Ⅰ	R10
238	308	貴船橋	貴船橋線	2004	26.70	2.80	PCポステン中空床版	大字古賀	R3	Ⅰ	R8
239	311	清水鼻橋	ナギノ・清水鼻線	1981	4.00	4.00	プレキャスト床版	大字虫生津	R5	Ⅰ	R10
240	312	第1庄田橋	上別府・虫生津線	1981	4.80	11.70	ボックスカルバート プレキャスト床版	大字虫生津	R5	Ⅰ	R10
241	313	第３野間橋	新川・浅木境線	1981	2.00	3.40	RC中実床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10
242	314	第２松ヶ崎橋	松ヶ崎・北浦線	1981	2.50	6.00	RC中実床版	大字別府	R5	Ⅰ	R10
243	316	第２下中牟田橋	別府線	1981	5.30	11.23	ボックスカルバート	大字別府	R6	Ⅰ	R11
244	317	第９芝原橋	鍋ノ橋線	1981	4.15	4.05	RC中実床版	大字木守	R5	Ⅰ	R10

４．健全性の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

（１）橋梁点検の徹底

①橋梁点検は、橋梁の架設年度や立地条件等を充分に考慮し、定期点検、日常点検、臨時点検を組み合わせて実施する。
- ・定期点検：5年に1回実施
- ・日常点検：日常的なパトロールにより実施
- ・臨時点検：集中豪雨や大規模地震などによる自然災害の直後に実施

②橋梁点検は国土交通省の最新要領に準じて行う。
また必要に応じて福岡県及び建設技術情報ｾﾝﾀｰの要領を参考とする。
- ・橋梁定期点検要領　平成31年3月 国土交通省 道路局 国道・技術課
- ・橋梁定期点検要領　平成27年3月 福岡県 県土整備部 道路維持課
- ・管理者のための橋梁点検の手引き（案）H29.3（財)福岡県建設技術情報ｾﾝﾀｰ

（注）部材毎の損傷や劣化の状況から橋梁毎の対策区分を判定する際は、「橋梁定期点検要領（付録）」の「損傷評価基準と対象区分判定基準」を参考とする。

③橋梁点検は、定期点検および町職員による日常点検を基本とし、劣化や損傷が顕在化する前に機能を回復させる予防保全的な維持管理を行う。

（２）日常点検の徹底

①日常点検は可能な限り桁下からも行い、塗装の劣化やコンクリートのひび割れ等、新たな「劣化や損傷」の「箇所と内容」を早期に把握する。

②橋面排水口の目詰まりや橋座の土砂や鳥の糞の堆積等を発見した場合は、速やかに清掃するよう努める。

（３）点検履歴および補修補強履歴の記録

①橋梁点検で得られる損傷等の情報は、劣化要因の推定や劣化進行の予測を行いつつ点検調書に記入し、記録として確実に残す。なお、「損傷なし」と「未調査」を混同することが無いよう記録する必要がある。

②補修、補強、耐震補強等の修繕工事を行う際は、併せて近接目視による点検も行い、修繕内容、修繕時期、工法の選定方法、工事記録等を記録として確実に残す。

（４）技術力の向上と伝承

①町職員の技術力向上を図るために、橋梁の劣化損傷特性、点検技術手法、対策工法の選定に関する「技術講習会」に適宜参加する。

②橋梁点検、工事の設計、工事の管理を通じ、ベテラン技術者から若手技術者へ技術の伝承を図る。

５．対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

（1）長寿命化及び費用の縮減に関する基本的な方針

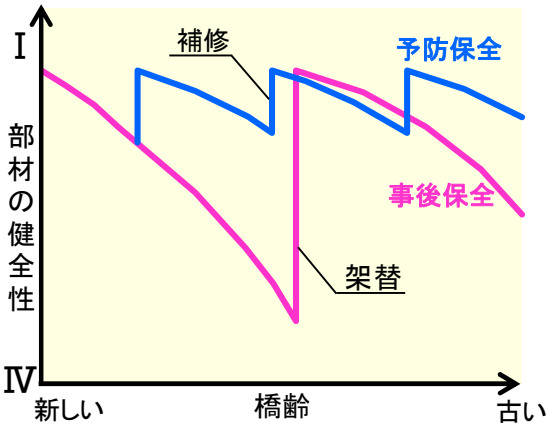
個別施設計画（橋梁）に沿った計画的かつ予防保全的な維持管理を徹底することにより、全体的な事業費の大規模化および高コスト化を回避し、長期的な維持管理費の縮減を図ります。

【予防保全的】損傷が小さなうちに予防的な対策を行うため、橋梁の寿命が長くなり維持管理費用を最小限に抑えられます。

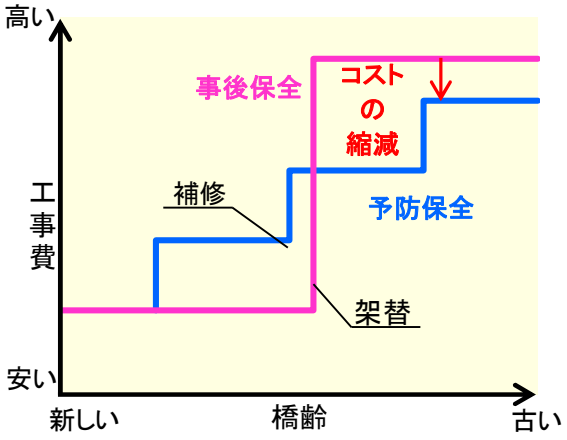
【事後保全的】損傷が大きくなってから対策を行うため、工事規模が大きくなり多大な費用が発生します。

【個別施設計画（橋梁）のイメージ図】

修繕時期のイメージ



コスト縮減のイメージ



（2）集約化・撤去に関する基本的な方針

対象橋梁の集約化・撤去を行うことで維持管理の負担を軽減し、コスト縮減効果や事業の効率を向上させます。

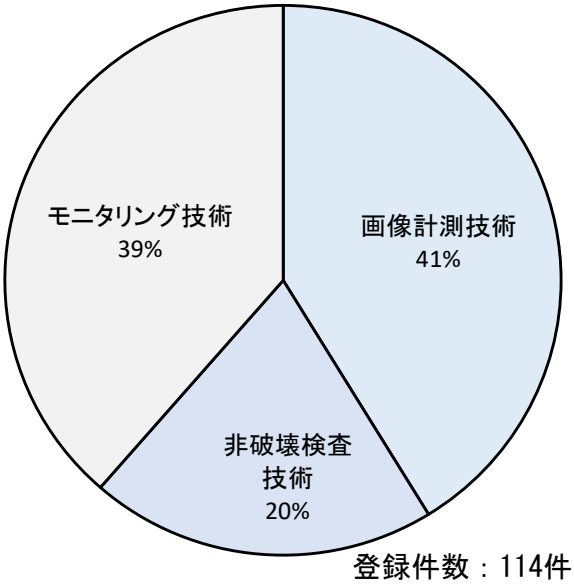
集約化・撤去の対象橋梁は、利用頻度、迂回路の有無、橋の健全性、将来の土地利用計画を総合的に検証し抽出します。

６．新技術等の活用に関する基本的な方針

道路メンテナンス事業では、維持管理費の増加や将来人口の減少が見込まれる中、新技術等の活用促進による作業の負担軽減や事業の効率化、維持管理コストの縮減が求められます。

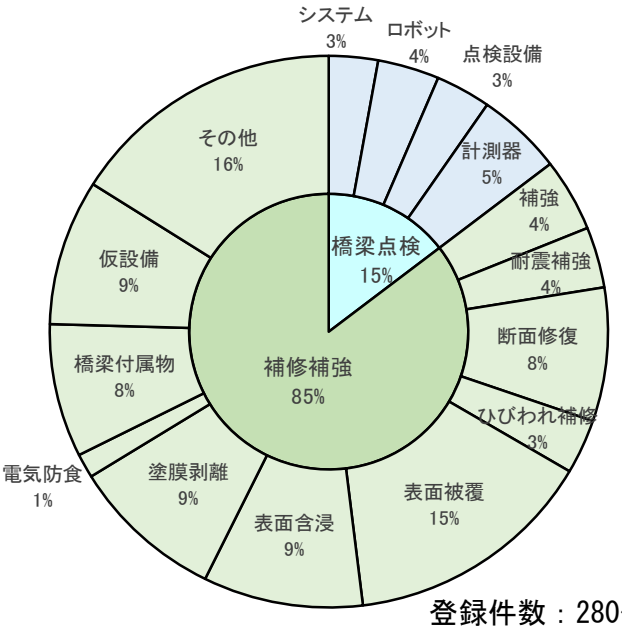
国土交通省では、橋梁の維持・修繕に係る新技術が「点検支援技術性能カタログ」及び「新技術情報提供システムNETIS」に掲載されており、新技術の活用による、点検費用、修繕費用、工期の縮減が期待されています。

今後は、従来工法のみでなく新工法や新材料などを加えた比較検討を行い、新技術の活用を促進します。



登録件数：114件

図6.1　点検支援技術性能カタログ
用途別の割合（2022年9月現在）



登録件数：280件

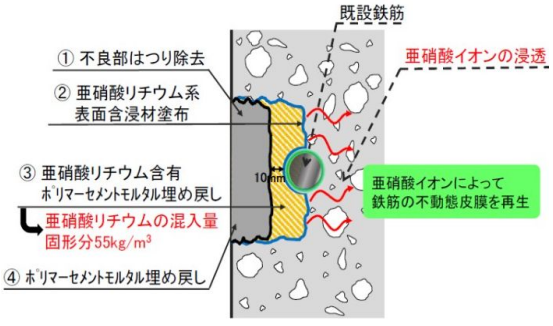
図6.2　新技術情報提供システムNETIS
用途別の割合(2022年10月3日現在)

【新技術の登録事例】

3Dデータを活用した小型橋梁の点検
点検支援カタログ：BR010038-V0022

小型橋梁（床版橋・溝橋）の点検に適用
3Dモデルを作成し、橋梁の維持管理に活用

リハビリ断面修復工法
NETIS登録番号 CG-220003-A



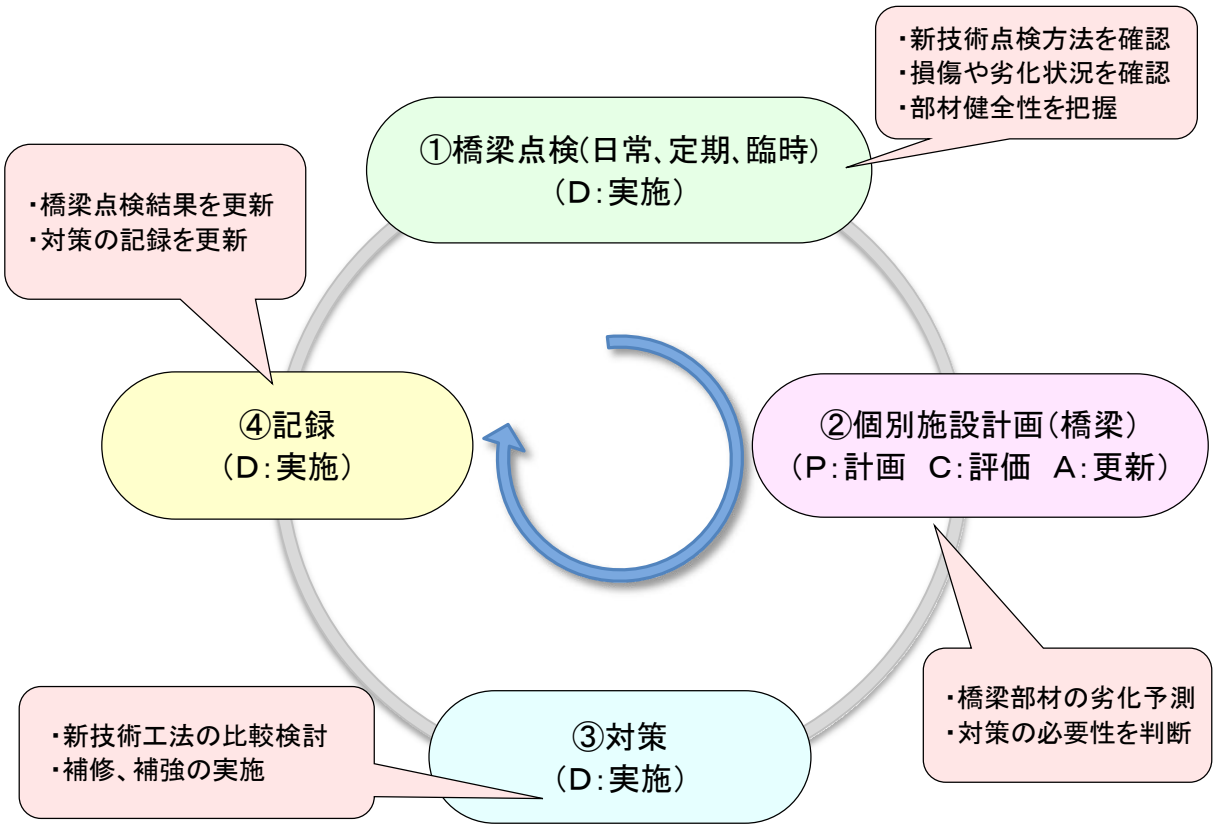
亜硝酸リチウムを混入した断面修復材を用いる工法
はつり深さを半分程度に抑えて作業手間を低減

７．個別施設計画（橋梁）の流れ

個別施設計画（橋梁）は、橋梁部材の損傷や劣化状況に合った適切な補修補強等の修繕対策を実施できるよう、定期的に橋梁を点検し、実情にあった修繕計画の更新を行います。

① 個別施設計画（橋梁）に合わせて橋梁点検を行います。 橋の規模や状況に合わせて新技術が適用可能か確認します。 橋梁の損傷や劣化状況を確認し、部材の健全性を把握します。
② 橋梁点検結果に基づき、橋梁部材の劣化予測を行いつつ対策の必要性を判断します。 判定結果を踏まえ、個別施設計画（橋梁）を策定・更新します。
③ 個別施設計画（橋梁）に合わせて補修や補強などの対策工事を実施します。 事業効率化および費用縮減の観点から新技術の比較検討を行います。
④ 橋梁点検結果、補修・補強などの対策の記録を更新します。

【個別施設計画（橋梁）のサイクル】



８．橋の健全性の評価と劣化予測

（1）橋の健全性は、修繕対策時期の指標として、部材の損傷種類や損傷程度から、Ⅰ（健全）～Ⅳ（緊急措置段階）の４段階で評価します。
（2）橋の劣化予測は50年後に健全性がⅣになると仮定します。

（1）橋の健全性の評価

橋の健全性の診断は、部材単位毎の健全性の診断結果を踏まえて主要部材に着目して最も低い健全性の診断結果で代表させます。

健全性の診断において、構造物の性能に影響を及ぼす主要な部材は、桁、床版、橋台、橋脚、支承を示します。

表8　橋の健全性の区分

健全性		状態
健全 ↓ 劣化	Ⅰ　健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
	Ⅱ　予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずるのが望ましい状態
	Ⅲ　早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
	Ⅳ　緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

（2）劣化予測

修繕、架替えに係る費用の縮減効果を算定する場合は、橋の架替時期や補修時期を劣化関数で想定する必要があります。

コンクリート部材の劣化関数は、精緻に設定することが困難なため、50年後に健全性がⅣに達すると仮定し直線の式で表します。

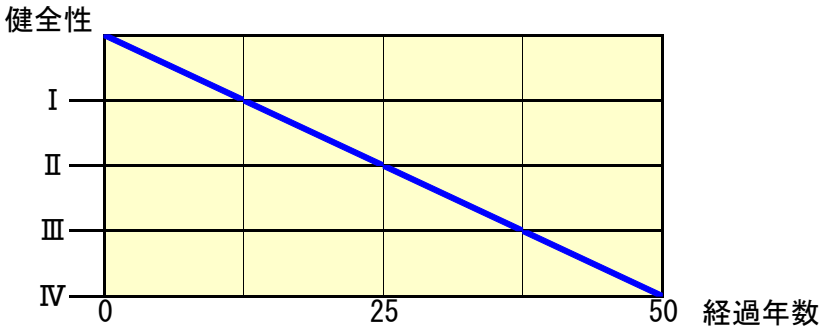


図8.1　コンクリート部材の劣化関数

鋼部材の劣化関数は、Ｃ５系のフッ素樹脂塗料を想定し以下の式で表します。　「2011デザインデータブック p.236」より

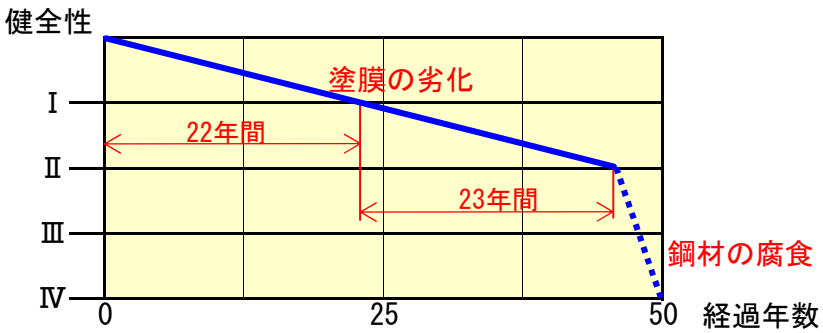


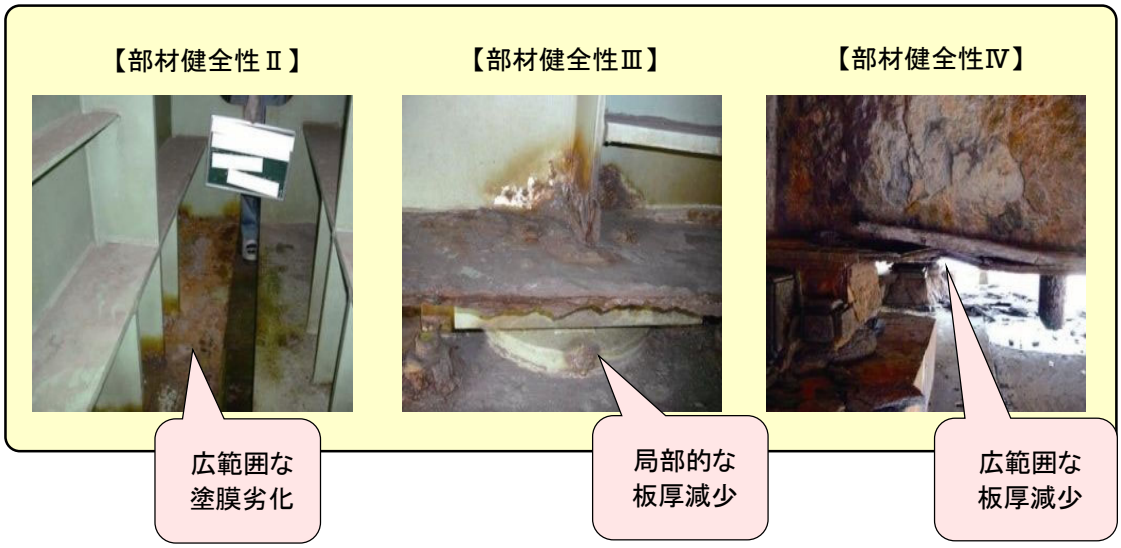
図8.2　鋼部材の劣化関数

９．部材の健全性の考え方

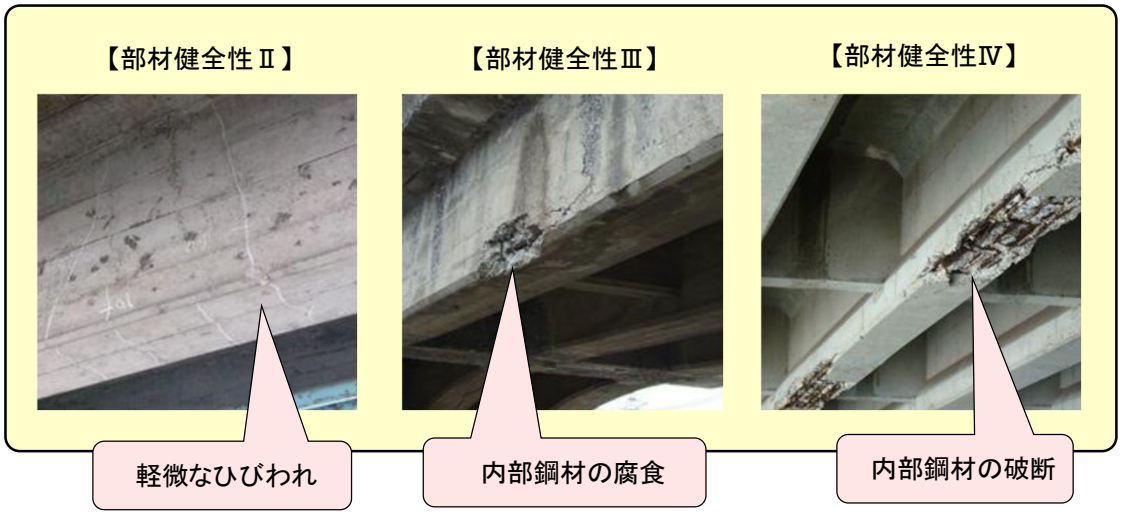
個別施設計画（橋梁）では、構成する部材の損傷や劣化の程度から「部材毎の健全性」を総合的に分析します。健全性は、国土交通省の「橋梁定期点検要領」に準じてⅠ～Ⅳに分類します。

Ⅰ：健全	Ⅱ：予防保全段階	Ⅲ：早期処置段階	Ⅳ：緊急処置段階

●鋼部材の例（塗装劣化・鋼材腐食）



●コンクリート部材の例（ひびわれ、剥離・鉄筋露出）



●この他の着目部位

亀裂、鉄筋露出、路面の凹凸、支承の機能障害、下部工の変状など

１０. 管理水準の設定

今後の維持管理では、「予防保全型」の維持管理手法を適用し、全体的な健全性が「Ⅱ：予防保全段階」を下回らないよう取り組みます。

「予防保全型」の管理水準は、損傷が小さいうちに早めの修繕を行うよう、健全性Ⅱの下限値に達した直後に設定します。

表10　管理水準

<table>
<tr><td rowspan="4">健全
↓
劣化</td><td>Ⅰ：健全</td><td></td></tr>
<tr><td>Ⅱ：予防保全段階</td><td></td></tr>
<tr><td>Ⅲ：早期措置段階</td><td>↑予防保全型の管理水準</td></tr>
<tr><td>Ⅳ：緊急措置段階</td><td></td></tr>
</table>

【参考】

経済性を比較する際の「事後保全型」の管理水準は、損傷が大きくなってからの架替えを想定するため、健全性が「Ⅳ：緊急措置段階」に達した時点とします。

１１．措置優先順位の設定

・対策が必要と判断された橋梁については、健全性ランクと社会的影響度に応じた措置優先順位の設定を行います。
・措置優先順位を設定することで、単年度の修繕費が予算を超過しないよう、修繕時期の調整による平準化を図り、事業効率の向上を目指します。

橋梁の措置優先順位は、健全性、社会的影響度、総合的個別条件を考慮して設定します。

橋梁の健全性や社会的影響度の評価が同じ場合は、総合個別の点数の高い橋の措置を優先します。

健全性Ⅳの橋梁は、緊急措置段階ため、措置優先順位の設定から省きます。

措置優先順位の設定は「市町村における個別施設計画（橋梁）の手引き(案)」に準じます。

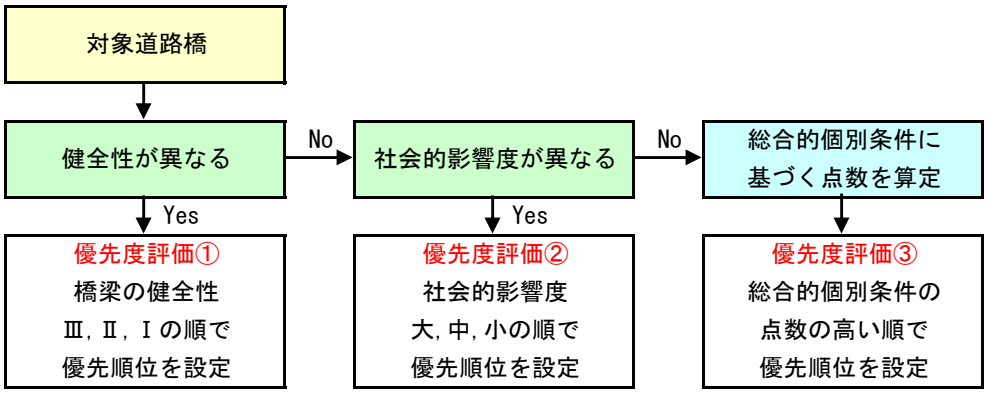


図11　措置優先順位設定の手順

表11.1　措置優先順位の設定例

橋梁名	橋梁の健全性	社会的影響度	総合個別点数	措置優先順位
A	Ⅲ	大	32	1
B	Ⅲ	中	28	2
C	Ⅲ	中	26	3
D	Ⅱ	中	27	4
E	Ⅱ	小	25	5
F	Ⅱ	小	22	6
G	Ⅰ	大	24	7

※総合個別点数の算定は次頁の表11.3～11.5を参照。

表11.2　社会的影響度に着目した橋の分類

社会的影響度	大	中	小
分類条件	①跨道橋 ②跨線橋	①道路種別が１級または２級の町道 ②橋長Ｌ≧15m程度の橋 ③迂回路無し（橋長Ｌ≧5m程度） ④「社会的影響度大の橋」以外で第三者被害の影響が考えられる橋（桁下を駐輪場や駐車場および公園等に利用）	左記以外

表11.3　総合的個別条件にもとづく算出指標

区分	指標	配点	判定基準	点数	摘要
①部材健全性		50	健全性：高→	低	
②進行リスク	経過年数 (塩害あり)	20	51年以上	20	※1
			41～50年	14	※2
			31～40年	8	※3
			21～30年	4	
			11～20年	2	
			0～10年	0	
	経過年数 (塩害なし)		51年以上	10	
			41～50年	7	
			31～40年	4	
			21～30年	2	
			11～20年	1	
			0～10年	0	
③第三者被害に対する影響度	交差物件等	10	鉄道	10	
			道路	6	
			駐輪場等	3	※4
			上記以外	0	
④路線重要度	道路種別	5	1級、2級	5	
			その他	0	
	迂回路	5	無（L≧5m）	5	※5
			無（L＜5m）	0	※6
			有	0	
⑤橋の規模	橋長	10	L≧15m	10	※7
			L＜15m	5	
総合優先度の合計点　100　点					

※1　経過年数	不明な場合は、同路線の前後の橋から概ねの経過年数を推定
※2　塩害地域	海岸部から200m以内、感潮区間、凍結防止剤散布の地域
※3　特殊な劣化環境	科学的腐食が想定される温泉地や産炭地
※4　駐輪場等	第三者被害が想定される駐輪場、駐車場、公園等の桁下環境
※5　迂回路「無」	迂回路「無」は落橋時に孤立状態となる民家がある場合
※6　橋長5m以下	橋長5m以下は災害時の応急復旧が容易と考える
※7　橋の規模	橋長15m未満は比較的容易に復旧が可能と考える

$$\text{①部材健全性に着目した優先度の点数} = \frac{\Sigma\ (\text{重み係数} \times \text{健全性の点数})}{\text{該当部材の重み係数の和}}$$

表11.4　部材の重み係数

対象部材		重み係数
上部工	主桁	3
	横桁	2
	床版	2
下部工	橋台、橋脚	2
支承部	支承	1
その他	高欄・地覆等	1

表11.5　部材健全性の配点

健全性	点数
Ⅰ	10
Ⅱ	30
Ⅲ	50

１２．工事費算出と対策工法選定の方針

（1）予防保全型の費用は、健全性が「Ⅱ」を下回った段階で補修するものとして計上します。
ここで、健全性が「Ⅱ」の途中段階でも健全性「Ⅲ」に近い橋梁は修繕費用を計上します。
（2）事後保全型の費用は、健全性が「Ⅳ」に達した段階で架替えるものとして計上します。
（3）対策実施後は健全性が「Ⅰ」に回復するものと考えます。

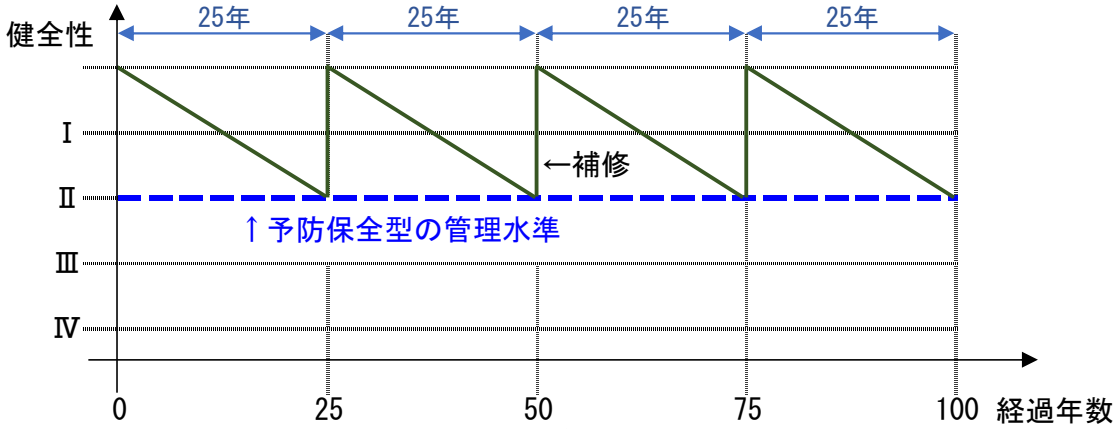


図12.1　対策時期の概念図（予防保全型）

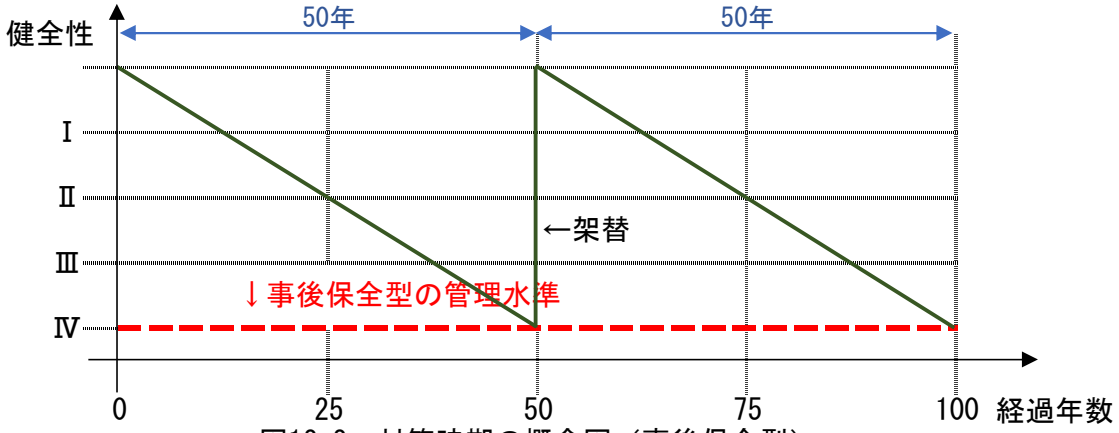


図12.2　対策時期の概念図（事後保全型）

※コンクリート部材の工事費算出のための対策工法は、比較的施工実績の多い、表面含浸工、ひびわれ注入工、断面修復工を組み合わせて設定します。

表12　対策工法（コンクリート主桁の例）

健全性	対策工法	補修費率	維持管理の手法
Ⅰ　健全			―
Ⅱ　予防保全段階	表面被覆 ひびわれ注入 断面修復	100% 20% 10%	予防保全型
Ⅲ　早期措置段階	表面被覆 ひびわれ注入 断面修復	100% 40% 50%	予防保全型
Ⅳ　緊急措置段階	架け替え	100%	事後保全型

※補修数量は、対象部材の数量に補修費率を掛けることで算出します。

１３．対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

個別施設計画（橋梁）の対策期間は令和7年度（2025年）～令和16年度（2034年）の10年間とします。

以下に年度毎の対策橋梁数及び対策実施橋梁を示す。

表13.1　年度毎の対策橋梁数　（単位：橋）

項目	対策年次										計
	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	
点検	47	45	49	49	53	47	45	49	49	53	486
設計	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1
修繕	－	－	1	1	1	1	1	2	－	－	7
撤去	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1

表13.2　年度毎の対策実施橋梁

対策年次	R7(2025)	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)
設計･調査		9あけぼの歩道橋		
修繕工事			17正膳橋	257西松ノ本橋
撤去工事			9あけぼの歩道橋	

対策年次	R11(2029)	R12(2030)	R13(2031)	R14(2032)
設計･調査				
修繕工事	53八手町橋	45松ノ元橋	46第1砂田橋	69第2井地橋 81第2新川橋
撤去工事				

【様式１－２】

凡例：←→ 対策を実施すべき時期を示す。

健全性	Ⅰ：健全	Ⅱ：予防保全段階	Ⅲ：早期措置段階	Ⅳ：緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期									
								R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034
1	1	島津橋	島津・若松線	101.7	1982	40	R3		点検					点検			
2	2	石橋	古川・霧ノ前線	15.6	1980	42	R3		点検					点検			
3	3	第１道管橋	芝原・江通線	26.9	1977	45	R3		点検					点検			
4	4	第２道管橋	芝原・江通線	62.7	1976	46	R3		点検					点検			
5	5	唐戸口橋	八手町・東２号線	14.6	1981	41	R3		点検					点検			
6	6	木守大橋	今古賀・木守線	51.6	1982	40	R3		点検					点検			
7	7	花園橋	儀王・花園線	53.6	1985	37	R3		点検					点検			
8	9	あけぼの歩道橋	木守・松ノ本線	108.4	1973	49	R3		設計	撤去							
9	10	井科橋	鍛冶作・東１号線	3.5	1981	41	R2	点検					点検				
10	11	宮園橋	宮園線	2.2	1981	41	R2	点検					点検				
11	12	鍛冶作橋	鍛冶作１号線	3.6	1981	41	R2	点検					点検				
12	13	坪ノ内橋	鍛冶作・東１号線	3.7	1981	41	R2	点検					点検				
13	14	山ノ下橋	三反間・峯ヶ浦線	3.7	1981	41	R2	点検					点検				
14	15	江通橋	塚ノ元・丸の内線	2.4	1981	41	R2	点検					点検				
15	17	正膳橋	中牟田・丁口線	17.9	1984	38	R3		点検	←→				点検			
16	18	第１中蘇根橋	山ノ下・中蘇根線	16.2	1982	40	R3		点検					点検			
17	19	鬼津橋	鬼津線	16.0	1998	24	R3		点検					点検			
18	25	第２先野々橋	山手線	3.7	1981	41	R1					点検					点検
19	26	内牟田橋1	尾崎３７号線	3.0	1981	41	R2	点検					点検				
20	27	出会いのかけ橋	出会いのかけ橋線	64.5	1993	29	R3		点検					点検			
21	28	希望のかけ橋	希望のかけ橋線	85.0	2012	10	R3		点検					点検			
22	31	中牟田橋	中牟田・丁口線	9.0	1985	37	R1					点検					点検
23	38	高黒橋	鬼津線	9.5	1981	41	R1					点検					点検
24	41	宮ノ沖橋	山手線	4.6	2015	7	R1					点検					点検
25	42	高山橋	村・郡田線	2.2	1981	41	R2	点検					点検				
26	43	第２内牟田橋	山手線	2.2	1981	41	R2	点検					点検				
27	44	下中牟田橋	下中牟田３号線	7.8	1981	41	R1					点検					点検
28	45	松ノ元橋	ﾀﾞｲﾔﾆｭｰﾀｳﾝ６号線	6.4	1981	41	R1					点検	←→				点検
29	46	第１砂田橋	ﾀﾞｲﾔﾆｭｰﾀｳﾝ７号線	6.4	1981	41	R1					点検	断面修復工，ひびわれ注入工，表面含浸	←→			点検
30	47	内牟田橋2	木垂・竹ノ鼻線	2.1	1981	41	R2	点検					点検				
31	48	日焼橋	木垂・竹ノ鼻線	2.0	1981	41	R2	点検					点検				
32	49	新橋	重広線	11.4	1967	55	R3		点検					点検			
33	50	重広橋側道橋	大久保・重広線	3.6	1981	41	R2	点検					点検				
34	50	重広橋	大久保・重広線	4.9	1981	41	R2	点検					点検				
35	51	第１木垂橋	木垂２号線	3.0	1981	41	R1					点検					点検
36	52	第２八手町橋	大久保・八手町線	7.1	1981	41	R1					点検					点検
37	53	八手町橋	中牟田２号線	7.1	1981	41	R1					点検	断面修復工，ひびわれ注入工，表面含浸				点検
38	54	安丸橋	安丸・休メ田線	10.4	1967	55	R3		点検					点検			
39	55	第２木垂橋	木垂３号線	3.4	1981	41	R2	点検					点検				
40	56	竹鼻橋	木垂・竹ノ鼻線	3.5	1981	41	R2	点検					点検				
41	57	北ノ浦橋	中南・北浦線	2.0	1981	41	R1					点検					点検
42	58	松ヶ崎橋	松ヶ崎・北浦線	2.3	1981	41	R2	点検					点検				
43	68	第２井手口橋	中牟田・井手口線	7.0	1981	41	R1					点検					点検
44	69	第２井地橋	安丸・休メ田線	5.0	1981	41	R1			断面修復工，ひびわれ注入工，表面含浸工		点検			←→		点検

【様式１－２】

凡例：⟷ 対策を実施すべき時期を示す。

健全性	Ⅰ：健全	Ⅱ：予防保全段階	Ⅲ：早期措置段階	Ⅳ：緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期									
								R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034
45	70	第４井地橋	安丸・休メ田線	2.0	1981	41	R2	点検					点検				
46	71	井地橋	重広線	4.3	1981	41	R2	点検					点検				
47	72	休メ田橋	重広線	2.9	1981	41	R1					点検					点検
48	73	第２休メ田橋	観ノ目・休メ田線	4.3	1981	41	R2	点検					点検				
49	74	第３休メ田橋	休メ田線	7.1	1981	41	R1					点検					点検
50	75	井手口橋	新町３号線	6.1	1981	41	R1					点検					点検
51	76	少田橋	少田・井手口線	7.0	1981	41	R1					点検					点検
52	77	第２少田橋	新町１号線	4.9	2014	8	R1					点検					点検
53	78	第３少田橋	少田１号線	5.1	1981	41	R1					点検					点検
54	79	第４少田橋	柳田・新川線	5.5	1981	41	R1					点検					点検
55	80	柳田橋	少田・井手口線	4.7	1981	41	R2	点検					点検				
56	81	第２新川橋	新町２号線	6.4	1981	41	R1					点検			⟷		点検
57	82	第３新川橋	新川３号線	4.6	1981	41	R2	点検			断面修復工，ひびわれ注入工，表面含浸工		点検				
58	83	島田橋	観ノ目・井地線	7.0	1981	41	R1					点検					点検
59	84	第２島田橋	蔦田・安丸線	2.6	1981	41	R2	点検					点検				
60	85	第２坪内橋	坪ノ内・柿ヶ尻線	2.0	1981	41	R2	点検					点検				
61	86	第２安丸橋	井地２号線	10.4	1981	41	R3		点検					点検			
62	87	第３安丸橋	井地２号線	7.5	1981	41	R1					点検					点検
63	88	第３井地橋	蔦田・安丸線	7.3	1981	41	R1					点検					点検
64	89	長江橋	観ノ目・井地線	7.4	1981	41	R1					点検					点検
65	90	門前橋	中南・南線	23.2	2013	9	R3		点検					点検			
66	91	宮ノ前橋	別府・上別府線	24.9	2012	10	R3		点検					点検			
67	96	南橋	別府・上別府線	6.0	1981	41	R3		点検					点検			
68	100	第１白賀橋	別府・上別府線	5.0	1981	41	R3		点検					点検			
69	113	第４新川橋	観ノ目・新川線	4.8	1981	41	R2	点検					点検				
70	114	第１丸の内橋	丸の内２号線	3.5	1981	41	R2	点検					点検				
71	115	第２丸の内橋	正境線	3.0	1981	41	R2	点検					点検				
72	116	第３丸の内橋	正境線	2.0	1981	41	R2	点検					点検				
73	117	第４丸の内橋	丸の内３号線	2.6	1981	41	R2	点検					点検				
74	118	東橋	鍛冶作・東１号線	2.2	1981	41	R2	点検					点検				
75	119	新川橋	観ノ目・新川線	3.3	2014	8	R1					点検					点検
76	124	第４猪熊橋	角現線	6.0	1981	41	R3		点検					点検			
77	127	第２土手外橋	土手外・長江口線	4.6	1981	41	R2	点検					点検				
78	128	第３一丁田橋	東・夫入道線	5.1	1981	41	R3		点検					点検			
79	132	貫通橋	木守・老良線	4.7	1981	41	R2	点検					点検				
80	133	堺橋	木守・老良線	12.5	1980	42	R3		点検					点検			
81	134	第２狭間橋	木守・老良線	2.6	1981	41	R1	点検					点検				
82	135	正境１号橋	正境１号線	2.4	1981	41	R2	点検					点検				
83	137	第２上中牟田橋	汐井掛・小谷下線	4.6	1981	41	R2	点検					点検				
84	139	高家橋	別府・上別府線	3.0	1981	41	R2	点検					点検				
85	141	野中橋	千代丸線	5.0	1981	41	R3		点検					点検			
86	143	正境橋	正境・丸の内線	2.0	1981	41	R2	点検					点検				
87	144	第１東橋	東・土手ノ内線	3.0	1981	41	R2	点検					点検				
88	145	第２東橋	東・夫入道線	3.2	1981	41	R2	点検					点検				

【様式１－２】

凡例：⟷ 対策を実施すべき時期を示す。

健全性	Ⅰ：健全	Ⅱ：予防保全段階	Ⅲ：早期措置段階	Ⅳ：緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期									
								R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034
89	146	第４東橋	東・小牧田線	2.6	1981	41	R2	点検					点検				
90	147	第５丸の内橋	正境・丸の内線	2.3	1981	41	R2	点検					点検				
91	148	第２芝原橋	藤ヶ本・牟田口線	3.8	1981	41	R1					点検					点検
92	149	蓮角橋	蓮角・八久保線	7.3	1981	41	R3		点検					点検			
93	150	第２一丁田橋	新川・浅木境線	3.0	1981	41	R1					点検					点検
94	151	角現橋1	木守・老良線	3.7	1981	41	R2	点検					点検				
95	152	第２角現橋	新川・浅木境線	3.1	1981	41	R2	点検					点検				
96	153	第３角現橋	角現・芝原線	2.2	1981	41	R1					点検					点検
97	154	第４角現橋	木守・老良線	4.9	1981	41	R2	点検					点検				
98	155	猪熊橋	新川・浅木境線	2.0	1981	41	R2	点検					点検				
99	156	一丁田橋	東・夫入道線	3.0	1981	41	R1					点検					点検
100	157	第２猪熊橋	猪熊・浅木線	2.1	1981	41	R2	点検					点検				
101	158	第３猪熊橋	角現・芝原線	2.9	1981	41	R2	点検					点検				
102	159	木屋瀬田橋	東・小牧田線	2.5	1981	41	R2	点検					点検				
103	160	第２木屋瀬田橋	東・小牧田線	7.8	1981	41	R3		点検					点検			
104	161	第３木屋瀬田橋	江端・桶渕線	2.5	1981	41	H29			点検					点検		
105	162	第４木屋瀬田橋	芝原・木屋瀬田線	4.5	1981	41	H29			点検					点検		
106	163	第５木屋瀬田橋	江端・桶渕線	3.5	1981	41	H29			点検					点検		
107	164	第３東橋	木守・老良線	4.2	1981	41	R1					点検					点検
108	165	芝原橋	東・小牧田線	4.0	1981	41	R1					点検					点検
109	167	第４芝原橋	鍋ノ橋線	2.0	1981	41	H29			点検					点検		
110	168	野間橋	猪熊・浅木線	2.0	1981	41	H29			点検					点検		
111	169	第３新入田橋	江端・樋渕線	2.3	1981	41	R1					点検					点検
112	170	第４新入田橋	江端・樋渕線	4.0	1981	41	R1					点検					点検
113	171	新入田橋	木守・老良線	3.6	1981	41	H29			点検					点検		
114	172	第２新入田橋	狭間・芙原線	2.6	1981	41	H29			点検					点検		
115	173	津丸橋	狭間・芙原線	2.8	1981	41	H29			点検					点検		
116	174	芙原橋	狭間・芙原線	3.6	1981	41	H29			点検					点検		
117	175	硲橋	硲４号線	4.9	1981	41	H29			点検					点検		
118	177	第２村下橋	硲２号線	10.5	1981	41	R3		点検					点検			
119	178	第３村下橋	村下・桶渕線	5.7	1981	41	R3		点検					点検			
120	179	庄田橋	上別府・虫生津線	3.8	1981	41	H29			点検					点検		
121	180	藤ノ本橋	儀王・花園線	4.9	1981	41	H29			点検					点検		
122	181	第１儀王橋	東和苑７号線	5.9	1981	41	R3		点検					点検			
123	182	第２儀王橋	東和苑１号線	4.8	1981	41	H29			点検					点検		
124	183	第３儀王橋	儀王・鍋橋線	2.5	1981	41	R1					点検					点検
125	184	二反田橋	鍋橋・葉城線	2.5	1981	41	H29			点検					点検		
126	185	第２二反田橋	二反田・葉城線	2.5	1981	41	R1					点検					点検
127	186	第４儀王橋	二反田・葉城線	2.5	1981	41	H29			点検					点検		
128	187	鍋橋	猪熊・浅木線	3.7	1981	41	R1					点検					点検
129	188	松崎橋	東和苑１５号線	2.6	1981	41	H29			点検					点検		
130	189	牟田口橋	松ヶ崎・硲線	2.3	1981	41	H29			点検					点検		
131	190	第２牟田口橋	浅木・老良線	2.5	1981	41	R1					点検					点検
132	191	六反田橋	松ヶ崎・硲線	2.3	1981	41	H29			点検					点検		

【様式１－２】

凡例：←→ 対策を実施すべき時期を示す。

健全性	Ⅰ：健全	Ⅱ：予防保全段階	Ⅲ：早期措置段階	Ⅳ：緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期								
								R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034
133	192	第２六反田橋	松ヶ崎・片牟田線	3.0	1981	41	H29			点検					点検		
134	193	第３六反田橋	江端・桶渕線	2.7	1981	41	H29			点検					点検		
135	194	三反田橋	浅木・老良線	2.5	1981	41	H29			点検					点検		
136	195	第２三反田橋	光ヶ枝・桶渕線	2.8	1981	41	H29			点検					点検		
137	196	第３三反田橋	葉城・牟田口線	2.8	1981	41	H29			点検					点検		
138	197	第２平通橋	葉城・牟田口線	3.5	1981	41	H29			点検					点検		
139	198	第３牟田口橋	葉城・牟田口線	2.7	1981	41	H29			点検					点検		
140	199	第６六反田橋	松ヶ崎・硲線	3.1	1981	41	H29			点検					点検		
141	200	第１黒狭橋	東和苑２号線	2.3	1981	41	H29			点検					点検		
142	201	第２黒狭橋	東和苑１３号線	2.2	1981	41	H29			点検					点検		
143	202	第３黒狭橋	東和苑１４号線	2.3	1981	41	H29			点検					点検		
144	203	第４黒狭橋	東和苑１５号線	2.3	1981	41	H29			点検					点検		
145	204	第５黒狭橋	東和苑１８号線	2.2	1981	41	H29			点検					点検		
146	205	第６黒狭橋	東和苑１９号線	2.3	1981	41	H29			点検					点検		
147	206	第７黒狭橋	東和苑２０号線	2.3	1981	41	H29			点検					点検		
148	207	第４六反田橋	浅木・老良線	2.5	1981	41	H29			点検					点検		
149	208	第５六反田橋	松ヶ崎・片牟田線	2.1	1981	41	H29			点検					点検		
150	209	長田橋	光ヶ枝・桶渕線	4.4	1981	41	H29			点検					点検		
151	210	桶渕橋	桶渕３号線	2.0	1981	41	H29			点検					点検		
152	211	牟田橋	江の上・片牟田線	3.2	1981	41	H29			点検					点検		
153	212	片牟田橋	松ヶ崎・硲線	12.4	1985	37	R3		点検					点検			
154	213	第４村下橋	浅木・老良線	3.5	1981	41	R1					点検					点検
155	215	第６村下橋	浅木・老良線	6.0	1981	41	R3		点検					点検			
156	216	老良橋	浅木・老良線	11.9	1981	41	R3		点検					点検			
157	217	第２老良橋	小熊・桶渕線	4.4	1981	41	H29			点検					点検		
158	218	第３老良橋	老良３号線	5.7	1981	41	R3		点検					点検			
159	219	第４老良橋	老良２号線	4.7	1981	41	H29			点検					点検		
160	220	村前橋	老良２号線	4.0	1981	41	H29			点検					点検		
161	221	第２村前橋	老良１号線	5.2	1981	41	R3		点検					点検			
162	222	尾倉橋	三ッ頭・川端線	3.6	1981	41	H29			点検					点検		
163	223	尾倉下橋	別府・上別府線	4.0	1981	41	H29			点検					点検		
164	224	第２庄田橋	庄田・小峯線	6.4	2006	16	R3		点検					点検			
165	225	三ツ頭橋	三ッ頭・川端線	6.5	2004	18	R3		点検					点検			
166	227	第３切戸橋	切戸・宮ノ前線	2.2	1981	41	H29			点検					点検		
167	228	第２松崎橋	浅木・老良線	2.7	1981	41	H29			点検					点検		
168	229	第１光ヶ枝橋	光ヶ枝・桶渕線	2.6	1981	41	H29			点検					点検		
169	230	第２光ヶ枝橋	葉城・牟田口線	2.6	1981	41	H29			点検					点検		
170	231	第１葉城橋	沖方・平通線	2.6	1981	41	H29			点検					点検		
171	232	第２葉城橋	葉城線	2.6	1981	41	H29			点検					点検		
172	233	第３葉城橋	葉城・牟田口線	3.6	1981	41	R4					点検					点検
173	234	第４葉城橋	浅木・底井野線	6.5	1981	41	R3		点検					点検			
174	235	切戸橋	宮ノ前・沖方１号線	4.1	1981	41	R1					点検					点検
175	237	浅木宮ノ前橋	宮ノ前・沖方２号線	4.6	1981	41	H30				点検					点検	
176	238	平通橋	沖方・平通線	3.0	1981	41	R1					点検					点検

【様式１－２】

凡例：←→ 対策を実施すべき時期を示す。

健全性	Ⅰ：健全	Ⅱ：予防保全段階	Ⅲ：早期措置段階	Ⅳ：緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期									
								R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034
177	239	第８黒狭橋	東和苑２１号線	2.2	1981	41	H30				点検					点検	
178	240	第９黒狭橋	浅木・老良線	2.7	1981	41	H30				点検					点検	
179	241	第１沖方橋	宮ノ前・沖方２号線	3.9	1981	41	H30				点検					点検	
180	242	第２沖方橋	沖方・平通線	2.0	1981	41	H30				点検					点検	
181	243	第３沖方橋	宮ノ前・沖方３号線	5.5	1981	41	R3		点検					点検			
182	244	黒松橋	山手線	4.9	1981	41	R1					点検					点検
183	247	新屋敷橋	山手線	3.5	1981	41	H30				点検					点検	
184	248	風呂ヶ谷橋	ナギノ線	4.4	1981	41	R1					点検					点検
185	249	塔ノ下橋	ナギノ線	2.8	1981	41	H30				点検					点検	
186	250	住吉橋	堂塔寺・貴船線	15.6	1979	43	R3		点検					点検			
187	251	若松橋	堂塔寺・貴船線	25.2	1989	33	R3		点検					点検			
188	252	古川１号橋	古川線	2.4	1981	41	H30				点検					点検	
189	257	西松ノ本橋	高縄手・平田線	5.8	1964	58	R1	断面修復工，ひびわれ注入工，表面含浸工			←→	点検					点検
190	258	東松ノ元橋	六十歩・前田線	4.6	1981	41	H30				点検					点検	
191	259	前田橋	六十歩・前田線	20.0	1966	56	R3		点検					点検			
192	260	第１白艸沖橋	尾崎２号線	4.8	1981	41	H30				点検					点検	
193	261	第２白艸沖橋	尾崎２号線	4.8	1981	41	H30				点検					点検	
194	263	公園橋	駅南２号線	14.5	1986	36	R3		点検					点検			
195	265	第５猪熊橋	角現線	3.2	1981	41	H30				点検					点検	
196	266	第１野間橋	鍋ノ橋線	2.0	1981	41	H30				点検					点検	
197	267	第２野間橋	芝原・木屋瀬田線	2.0	1981	41	H30				点検					点検	
198	268	第１浅木境橋	江の上・片牟田線	2.0	1981	41	H30				点検					点検	
199	269	第２浅木境橋	江の上・片牟田線	4.3	1981	41	H30				点検					点検	
200	270	角現橋	猪熊・浅木線	2.0	1981	41	H30				点検					点検	
201	271	野々後橋	小古野・金屋分線	2.4	1981	41	R1					点検					点検
202	272	別府橋	木垂線	2.2	1981	41	H30				点検					点検	
203	273	第４壱丁田橋	壱丁田線	2.4	1981	41	H30				点検					点検	
204	274	第５壱丁田橋	壱丁田線	2.4	1981	41	H30				点検					点検	
205	275	第２蓮角橋	蓮角１２号線	3.3	1981	41	H30				点検					点検	
206	276	第３蓮角橋	蓮角１２号線	2.1	1981	41	H30				点検					点検	
207	277	第１今古賀橋	今古賀１号線	4.5	1981	41	H30				点検					点検	
208	278	第２今古賀橋	今古賀１６号線	4.5	1981	41	H30				点検					点検	
209	279	第３今古賀橋	今古賀１３号線	5.2	1981	41	R1					点検					点検
210	280	第４今古賀橋	今古賀１４号線	2.1	1981	41	H30				点検					点検	
211	281	第５今古賀橋	今古賀１１号線	2.1	1981	41	H30				点検					点検	
212	282	第６今古賀橋	今古賀１０号線	2.4	1981	41	H30				点検					点検	
213	283	第３土手外橋	土手外・長江口線	2.3	1981	41	H30				点検					点検	
214	284	第４土手外橋	長江口・北溝端線	2.2	1981	41	H30				点検					点検	
215	285	第３光ヶ枝橋	光ヶ枝線	2.8	1981	41	H30				点検					点検	
216	286	第４葉城橋	葉城２号線	5.3	1981	41	R3		点検					点検			
217	287	第７今古賀橋	今古賀２９号線	2.1	1981	41	H30				点検					点検	
218	288	第８今古賀橋	今古賀２９号線	5.2	1981	41	R1					点検					点検
219	289	第９今古賀橋	正堺５号線	2.1	1981	41	H30				点検					点検	
220	290	第１０今古賀橋	正堺６号線	2.1	1981	41	H30				点検					点検	

【様式１－２】

凡例：←→ 対策を実施すべき時期を示す。

健全性	Ⅰ：健全	Ⅱ：予防保全段階	Ⅲ：早期措置段階	Ⅳ：緊急措置段階

No.	橋梁番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期									
								R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034
221	291	第１１今古賀橋	今古賀２６号線	4.0	1981	41	R1					点検					点検
222	292	第１２今古賀橋	今古賀２６号線	4.0	1981	41	R1					点検					点検
223	293	尾倉下１号橋	尾倉下線	3.5	1981	41	H30				点検					点検	
224	294	第４牟田口橋	二反田・葉城線	3.4	1981	41	H30				点検					点検	
225	295	第５芝原橋	芝原１号線	2.0	1981	41	R1					点検					点検
226	296	第６芝原橋	芝原２号線	4.1	1981	41	R1					点検					点検
227	297	第７芝原橋	芝原２号線	2.3	1981	41	H30				点検					点検	
228	298	第８芝原橋	鍋橋・葉城線	3.0	1981	41	H30				点検					点検	
229	299	第３浅木橋	東和苑・下方線	4.5	1981	41	H30				点検					点検	
230	300	第４浅木橋	光ヶ枝・桶渕線	2.0	1981	41	H30				点検					点検	
231	301	第７村下橋	柿ノ木・村下線	4.4	1981	41	H30				点検					点検	
232	302	第２正境橋	宮ノ前・正堺線	7.0	1981	41	R3		点検					点検			
233	303	第１０黒狭橋	東和苑２４号線	4.3	1981	41	H30				点検					点検	
234	304	第６老良橋	老良・上別府線	6.6	1981	41	R3		点検					点検			
235	305	第１郡田橋	尾崎５６号線	4.6	1981	41	H30				点検					点検	
236	306	第２郡田橋	尾崎５７号線	4.6	2005	17	H30				点検					点検	
237	307	第３郡田橋	尾崎５８号線	4.6	1981	41	H30				点検					点検	
238	308	貴船橋	貴船橋線	26.7	2004	18	R3		点検					点検			
239	311	清水鼻橋	ナギノ・清水鼻線	4.0	1981	41	H30				点検					点検	
240	312	第1庄田橋	上別府・虫生津線	4.8	1981	41	H30				点検					点検	
241	313	第３野間橋	新川・浅木境線	2.0	1981	41	H30				点検					点検	
242	314	第２松ヶ崎橋	松ヶ崎・北浦線	2.5	1981	41	H30				点検					点検	
243	316	第２下中牟田橋	別府線	5.3	1981	41	R1					点検					点検
244	317	第９芝原橋	鍋ノ橋線	4.2	1981	41	H30				点検					点検	

※設計、補修工事を実施しない橋梁は監視対象とする

１４．個別施設計画（橋梁）による効果

14.1 費用の縮減効果

個別施設計画（橋梁）を策定した橋梁は、計画的かつ予防的な修繕対策により、概ね100年以上を目標とした長寿命化が見込まれます。
計244橋の今後50年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型は88億円、予防保全型は36億円となり、コスト縮減効果は52億円となります。
また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性や信頼性が確保されます。

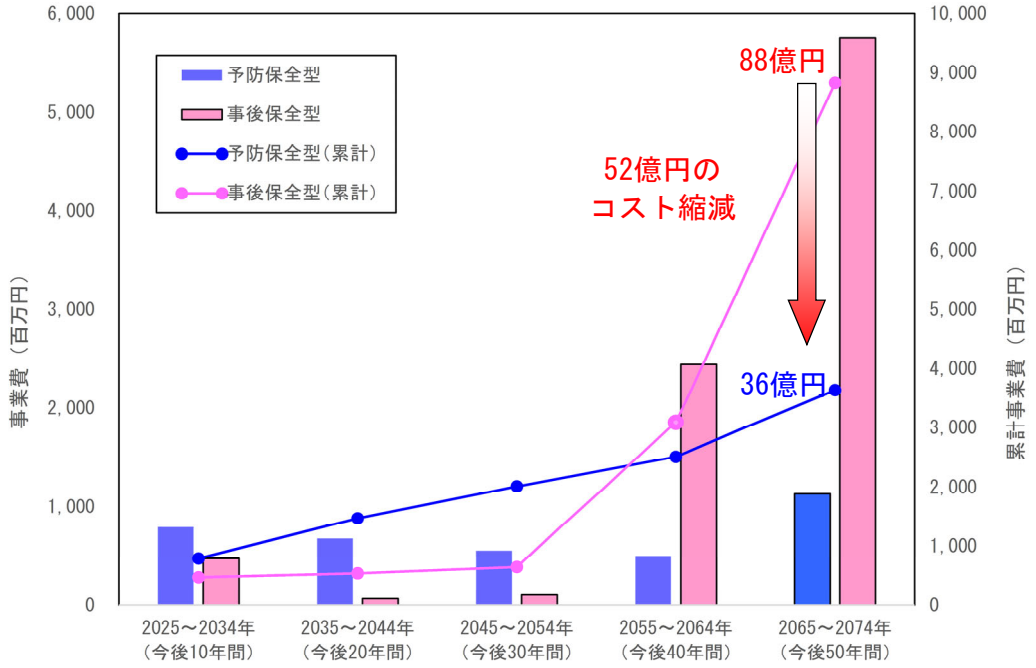


図14　今後50年間の事業費の推移

14.2 集約化・撤去に伴う費用縮減効果

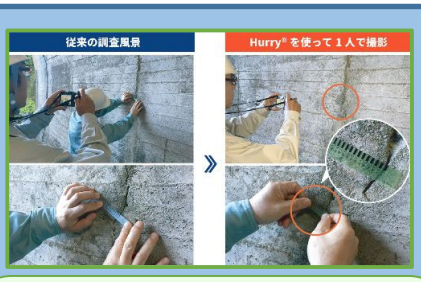
集約化・撤去は、無理なく活用できる隣接ルートを確保できる計2橋を対象とし、令和11年度までの実施を目指します。
対象とする2橋は、将来の橋梁点検や補修対応の負担が軽減され、中長期的に約2,600万円のコスト縮減効果が期待されます。

14.3 新技術等の活用に伴う費用縮減効果

令和11年度までの5年間で実施する計244橋の橋梁定期点検および修繕工事する計5橋は、新技術を組み合わせ活用することで、点検費として約100万円、修繕工事費として約500万円のコスト縮減効果が期待されます。

新技術の選定

①貼ってはがせるクラックスケール



旧NETIS登録番号 ： GS-160040-A
クラックスケールを張ることで経過観察の精度が向上し、2巡目点検以降の作業手間が軽減されます。

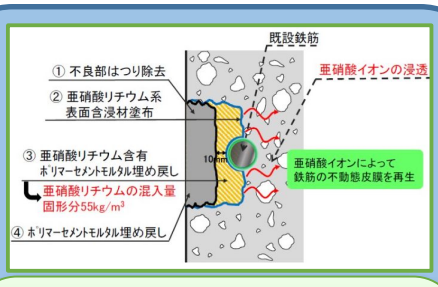
②合マーク用マーカー 消えま線

NETIS登録番号 ： CB-220008-A
耐性の強いチョーキングにより、2巡目点検以降の作業手間が軽減されます。

③3Dデータを活用した小型橋梁の点検・変状調査

点検支援ｶﾀﾛｸﾞ:BR010038-V0022
桁下空間が狭い溝橋を想定
小型カメラを搭載した撮影装置の使用で3Dモデルの作成が可能。

④亜硝酸リチウム併用型断面修復工法



NETIS登録番号 ： CG-220003-A
はつり量やモルタル使用量が減少し作業手間と工事費が削減されます。

１５．計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

個別施設計画（橋梁）の策定に際し、有識者の有益な助言を得る場として、「学識経験者の意見聴取」の場を設けました。

意見聴取会では、修繕対応の再評価を行い、維持管理の仕組みが確実に機能していることを確認いたしました。

１）計画策定担当部署 遠賀町役場　建設課　tel：093-293-1236 ２）意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者 九州工業大学 大学院 工学研究院 建設社会工学研究系　山口栄輝 教授

【意見聴取風景】

１６．参考文献

①（財）福岡県建設技術情報センター
・市町村における個別施設計画（橋梁）策定の手引き（案）平成29年3月
・管理者のための橋梁点検の手引き（案）平成29年3月
②国土交通省道路局国道・技術課
・橋梁定期点検要領　平成31年3月
③福岡県県土整備部道路維持課
・橋梁定期点検要領　平成27年3月

１７．用語の定義

① 予防保全型
継続的で計画的な維持管理により、損傷・劣化が軽微な段階で性能回復を図る維持管理の手法。

② 事後保全型
損傷や劣化が顕著になってから、大規模補修や架け替えにより道路機能の回復を図る維持管理の手法。

③ 健全性
橋梁部材単位毎の損傷や劣化状況の中で最も厳しい診断結果で代表させた指標。
（「Ⅰ：健全」～「Ⅳ：緊急措置段階」の４段階）

④ 管理水準
管理橋梁が確保すべき性能（健全性）の目標値。

⑤ 対策
個別施設計画、橋梁定期点検、補修工事、補強工事、架替え工事などを行うこと。